

# 20<sup>th</sup> ANNIVERSARY

東京電機大学経営同友会20年史



# 20<sup>th</sup> ANNIVERSARY

東京電機大学経営同友会20年史



## CONTENTS

### ご挨拶

20年史の発刊にあたって 東京電機大学経営同友会 会長 渡辺 貞綱	3
--------------------------------------	---

### 祝 辞

経営同友会設立20周年記念誌祝辞 学校法人東京電機大学 理事長 石塚 昌昭	4
20年史発刊への祝辞 東京電機大学 学長 射場本忠彦	5
共に電大生のために頑張りましょう 一般社団法人東京電機大学校友会 理事長 上西栄太郎	6
歳月は待たず TDU産学交流会 会長 濱野 尚吉	7

経営同友会発足の趣旨	8
------------	---

20年間の変遷	10
---------	----

20年間の記録	13
---------	----

### ご挨拶

東京電機大学経営同友会20周年に寄せて 経営同友会 副会長 鈴木 茂昭	52
----------------------------------------	----

経営同友会の活動	53
----------	----

### 資料編

令和2年度 東京電機大学経営同友会の組織	54
経営同友会会員一覧	55
講演会等 対外行事一覧	60

編集後記	66
------	----



## 20年史の発刊にあたって

東京電機大学経営同友会  
会長

渡辺 貞綱

東京電機大学経営同友会は今年で設立20周年を迎えることができました。

東京電機大学経営同友会は、学校法人東京電機大学および一般社団法人東京電機大学校友会と協力・連携した産学協同ネットワークとして、科学技術とビジネスの振興を推進するとともに、会員相互の連携を深めることを趣旨として2001年に設立されました。

設立後の20年を振り返ってみますと、設立年の2001年にはアメリカで同時多発テロが発生し、その後世界が不安定となりテロとの戦いが激しくなりました。10年後の2011年には東日本大震災が発生し、日本は大打撃を受けました。この激動の20年間、数々の事業を遂行された歴代会長をはじめ諸先輩方のご尽力に改めて心より敬意を表したいと思います。

そして、21年目となる今年は、百年に一度と言われる感染症拡大の真っ只中の年となってしまいました。このコロナ禍によりリモート技術があれば便利の利用価値から必要不可欠な技術となり、テレワークが推進されるなど人の移動や消費活動も大きく変化しました。

そして、コロナ禍が終息しても前と同じ社会に戻るのではなく、社会構造・産業構造がさらに大きく、かつ急速に変化すると想定されています。物の所有から利用への移行、IoTとAIによる総サイバー化、働き方改革の推進、DX(デジタル・トランスフォーメーション)の進展、地球温暖化対策による脱炭素化などの動きがコロナ禍により一層加速されました。

このような時代には経営同友会も大きく変わらざるを得ません。改めて、大変革の先頭に立つ企業の経営者、学園、および卒業生に、どのように役立つことができるかを考え、新しい試みに取り組んでいきたいと思ひます。

どうぞ、今後とも各位の絶大なるご協力を賜りたくお願い申し上げます。





## 経営同友会設立20周年 記念誌祝辞

学校法人東京電機大学  
理事長

石塚 昌昭

東京電機大学経営同友会設立20周年、誠におめでとうございます。

コロナ禍では、思うように活動できないことも多々あるかと推察いたします。そのような中でも役員会をオンラインで開催するなど新しい様式で活動を継続され、学園をご支援いただいておりますことに心から感謝申し上げます。学園にとりまして、本学卒業生である経営同友会会員の皆様、ならびに会員企業様の社会での活躍を大変心強く思います。

貴会では活動の一環として、多くの講演会を開催されています。産業界のリーダーのお話を目の前で聴講できることは、本学学生にとって意義深い経験になっています。その他、就職面でのご支援に加えて、経営同友会並びに多くの会員の皆様から、学園に多額のご寄付をいただいております。改めて感謝申し上げます。学園の使命「技術で社会に貢献する人材の育成」の実現のためにも、さらなる交流・連携につきましてご高配いただければ幸いに存じます。

私が経営同友会に入会した当時は、初代会長の竹内 保さんもお元気でしたし、第二代会長の横田 等さんは建築設備業界における著名な経営者でした。

懇親会などで敬愛する先輩方と歓談できるのも経営同友会を通してのご縁だと思っています。その後も松尾隆徳会長、渡辺貞綱会長へ引き継がれ、ますます活発に活動されていますことに心からの敬意を表したいと思います。

本学は中長期計画「TDU Vision 2023」に則り事業計画を立案し、計画達成に向けての実施に努めています。最終年度である2023(令和5)年度が近づいてきました。令和3年度には、建学の精神「実学尊重」、教育・研究理念「技術は人なり」のもと、次の100年に向けた中期的な計画の策定に着手いたします。

今後も財政の健全化を進めながら、ステークホルダーの皆様方に事業運営についてのご理解とご支援をいただくよう努めてまいります。

今後の経営同友会のますますの発展と会員の皆様のご活躍を祈念申し上げますとともに、引続き学園へのご指導ご支援をお願いしまして、設立20周年のお祝いの挨拶とさせていただきます。



## 20年史発刊への祝辞

東京電機大学  
学長

射場本忠彦

東京電機大学経営同友会の皆様、日頃から母校を温かくご支援いただき有り難うございます。このたびは、経営同友会20年史の発刊、誠におめでとうございます。

ようやく新型コロナワクチン接種が医療従事者の方々から始まり、長いトンネルの出口が見えそうな淡い希望が湧いてきています。

本学でも、新型コロナウイルス感染状況に連動させ、主に座学は遠隔授業で、実験実習は履修者交互指定の対面授業とするなど、ハイブリッド型授業を継続しています。幸い、新型コロナ拡大以前の2019年末に、教学面の要件により、日本で初めて大学組織として「Zoomビデオコミュニケーションズ社」との包括ライセンス契約を交わしていました。巷間言われるように、遠隔授業は功罪相半ばですが、高い割合で学生に受容されている状況が示されています。加えて、カリキュラムにメスを入れ、教え方そのものを見直す引き金にもなっています。

しかし、大きな課題に憂慮しています。一つは対面授業の中で交わされる教員と学生との「会話や雑談」不足です。モノの見方や考え方に対するフィロソフィーや「気づき」を教員とのやり取りから吸収し、大きく育つ学生も多いと思うからです。

二つ目は、部活やサークルなどのキャンパスライフが制約され、学生間の対話や活動を通じて熟成されていく「社会性や自主性」向上の機会不足です。

コロナ禍で難しい状況下ですが「オンライン学園祭」、「オンライン勧誘会」、「オンライン学生相談」などを通じた支援を図っています。

結局、学生という宝をいかに育て、また範となって巡る好循環の形成が重要で、取り分け私学の評価は、卒業生が自分の子弟を入れたくなる学校につきると思っています。

まさに、功成り名を遂げられた経営同友会会員の皆様方の体現が、学生の範となり還元され、研究・教育理念「技術は人なり」を更に育てていくものと確信しています。

本学も一層の努力を重ねて参りますが、今後とも、経営同友会の皆様からの適切なお支援ご鞭撻をお願いいたします。東京電機大学経営同友会と会員の皆様方の益々のご発展をお祈り申し上げます。





## 共に電大生のために 頑張りましょう

一般社団法人東京電機大学校友会  
理事長

上西 栄太郎

東京電機大学経営同友会設立20周年、誠におめでとうございます。この日を迎えるまでの関係各位の皆様方の御努力に一般社団法人東京電機大学校友会を代表して敬意を表したいと思います。

私は最近、学園を支える経営同友会と校友会の連携強化を更に進める必要がある事を再認識しています。

学園の理事の立場で昨年10月より学生の就職支援のために企業を訪問しています。人事担当責任者の方々からお話を伺う機会を通して、電大出身者がその企業における責任ある立場での御活躍ぶりを耳にして大変心強く、それは自分の想像を上回るものでした。

卒業生の輪を束ねる校友会の理事長として得たこれらの情報は、学生支援センターのみで活用することなく、校友会の現在進めている会勢拡張活動にも大きく貢献するものであると同時に、日本の主要企業の役員又はそれに次ぐ幹部社員として頑張っておられる卒業生と、経営同友会・校友会を通して学園との架け橋となるべくものと考えております。

又、それらの卒業生に経営同友会・校友会の活動に参加して頂き、私共の次を引継ぐ卒業生となられる事を心より期待したいと考えています。

さてここで、私が経営同友会にその設立趣旨にプラスワンのお願ひがあります。

企業・個人事業主として社会貢献されている卒業生と在学生とのコミュニケーションの場を更に持つ機会を校友会と共に進めて頂きたいと思ひます。

学生支援センターを中心に学園では、入学時からライフプラン・キャリアプランを意識させるカリキュラムを考えて進めている所ですが、やはり社会経験のある卒業生との対話を学生は求めていると考えますと、主要企業とのパイプを持つ経営同友会に期待するところが大きいと思ひます。

結びに、学園の教育ビジョンである「技術で社会に貢献する人材の育成」を推進する事に、経営同友会・校友会が力を合わせていける事を祈念し、設立20周年のお祝ひの御挨拶とさせていただきます。



## 歳月は待たず

TDU 産学交流会  
会長

濱野 尚吉

東京電機大学経営同友会20年史発刊の由、慶賀にたえません。あわせて貴会の新たな30～100周年に向けた栄ある躍進を祈念いたします。

記念誌の発刊に係り、寄稿文の榮譽を賜り欣快至極に存じ、心よりお礼とお祝ひを申し上げます。

私どもTDU産学交流会は、新たな産業、人材を求め、当時の先達である埼玉産業人クラブの有志にて結成し、昨年創立30年を経ることができました。30年前と言えば、日本が世界最大の債権国となった頃で、現下の中国のように米国から輸出超過と叩かれている時代です。

しかし今、状況が変わり、産業局面も180度近くの変化です。かの経団連会長企業の日立製作所は情報技術を軸として、ただモノだけ造る会社は止めると宣言。日本製鉄が鉄を造るのを止めると同義に聞こえました。驚きを超えて中小企業は茫洋とするところです。従来型重厚長大の産業基盤の瓦解が始まるかのようです。

産業基盤の革新と活力は、学校教育、学研の場での活力多寡のみでは得られないことは英国社会に例示されているのではないのでしょうか。

英国は高水準の学校教育を有しますがGDPにおける産業構造の80%近くは金融、情報技術を含むサービス産業であり、同国の該サービス産業の将来的な優位性は聞きません。1730年代英国に始まった第1次産業革命(軽工業・石炭)の産業基盤を確立する間に、次なる第2次産業革命(重化学工業)に立ち遅れ、一方では当時の国際通貨ポンドの優位性から金融立国を目指すことになりましたが、国力の低下を含めて先々如何なる展開となるのでしょうか。

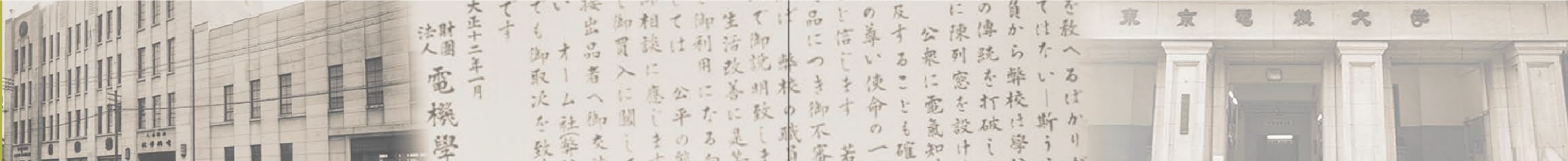
標準時間の世界基準は英国、世界の公用語も英語、学術論文も英文でなければ世界に通じない天賦のような特権です。

学術論文、特許論文、学研の場においても、知見的に圧倒的に有利な環境にあるにも関わらず、1730年代、第1次産業革命のような息吹は生まれるようには見えません。これらの本質又は構造は如何なる背景から生まれているのでしょうか。これらは今の日本と似て「先端技術の優位性は失ってはいないが、近隣国のキャッチUP能力が向上し、ややもすると開発品を先取りされる構造になっている」と診ますが、如何なるものでしょうか。

翻って日本、歳月は待ってくれません。

東京電機大学経営同友会と産学の活力は革新への相互磁力を生みます。強力な磁力で新たな糧を生む萌芽を求めて東京電機大学、東京電機大学経営同友会、TDU産学交流会との更なる交流と奮励賜らんこと切にお願い申し上げます。末広に。





## 東京電機大学経営同友会発足の趣旨

東京電機大学経営同友会発足の趣旨は、校友の皆様と学園並びに校友会と産学協同のネットワークを組織して、相互の連携を深め、科学技術とビジネスの振興を推進することです。

昨今の経済情勢は真に厳しい状況にあります。「経営同友会」において、相互の支援姿勢を確立し切磋琢磨に努め、この産学協同プロジェクトを推進して、教育界、産業界、延いては、校友の皆様、学園、校友会の更なる発展を目指す所存でございます。

21世紀を迎え、実感のなき景気回復基調のなかで、社会を取り巻く諸問題を直視しつつ、未来を拓く新技術、新産業、財政等新しい進路に向けて校友の企業経営者、会社役職者の皆様方が中心となり、積極的に活動を進めることが、これからの共生の道であると考えております。

### (発起人)

- 丸山 孝一郎 学校法人東京電機大学理事長
- 小谷 誠 東京電機大学長
- 横田 等 社団法人東京電機大学校友会理事長
- 竹内 保 発起人代表、東光電気工事(株)特別顧問、東光工材(株)社長
- 加藤 勝一 学校法人東京電機大学監事、日東工業(株)前社長
- 加藤 康太郎 学校法人東京電機大学理事、(株)加藤電気工業所社長
- 川村 長治 学校法人東京電機大学理事、日機電装(株)社長
- 野澤 宏 学校法人東京電機大学理事、富士ソフトABC(株)社長
- 藤巻 和允 学校法人東京電機大学評議員会議長

(役職は平成13年3月時点)



## 東京電機大学経営同友会設立趣意書

学校法人東京電機大学は、明治40年(1907年)9月に開設されて以来、科学者技術者の養成と工業教育の普及に努め、理工系総合学園に生成発展してまいりました。今後、より一層、社会や産業界の期待に応えるため、人材の育成と学術研究を推進してまいり所存でございます。学園は、平成19年(2007年)に創立100周年を迎えることとなります。また、社団法人東京電機大学校友会は、卒業生の組織として明治42年(1909年)10月に設立されて以来、学園と緊密に連携を取り、現在は公益法人として多様な事業を展開し、その役割を果たしております。特に近年は、各都道府県に支部を設置し、地域社会に対する公共的支援の拡充を進めております。

さて、昨今の急激な技術革新、とりわけ情報技術産業に代表される情報通信技術の進展は、21世紀の社会を根本的に変革させるとも言われております。このような時代においては、科学技術の動向、経済情勢、社会状況等を的確に把握するとともに、多方面の情報を収集し有効に活用することが必要となります。そのためには、知的・人的資源を保有する大学と、わが国の経済社会を支えている産業界が有機的に結びつき、密接な連携を保つことが極めて重要であります。




この度、学校法人東京電機大学と社団法人東京電機大学校友会の協力のもと「東京電機大学経営同友会」を発起いたします。設立の趣旨は、学園ならびに校友会を産学協同のネットワークを組織し、相互の連携を深め、科学技術とビジネスの振興の推進を図ることにあります。具体的には以下の事業を積極的に展開し、会員企業、学園ならびに校友会の更なる発展を目指す所存でございます。


### 主な事業内容

1. 研修会、研究会、セミナー等を通じて会員相互の科学技術、ビジネス、マネジメントに関する知的交流を図る。
2. 学校法人東京電機大学の知的・人的資源の情報提供ならびに会員との交流を図る。
3. 学校法人東京電機大学のTLO(技術移転機関)等を活用した産学交流事業の推進を図る。
4. 異業種の会員相互の交流を図り、会員企業の発展と社会への貢献に資する。
5. 学生との交流を深め、イノベーションマインドやベンチャーマインド等の人材育成に資する事業を推進する。
6. 学校法人東京電機大学のエクステンションセンター、新規事業等と組織的な連携を図り、その事業を推進する。
7. その他、学校法人東京電機大学ならびに本会が必要と認められる事業。

平成13年3月23日



	2001年 (平成13年)	2002年 (平成14年)	2003年 (平成15年)	2004年 (平成16年)	2005年 (平成17年)	2006年 (平成18年)	2007年 (平成19年)	2008年 (平成20年)	2009年 (平成21年)	2010年 (平成22年)	2011年 (平成23年)	2012年 (平成24年)	2013年 (平成25年)	2014年 (平成26年)	
会 長	竹内 保 				横田 等 			松尾 隆徳 							
副 会 長	加藤康太郎		井上 輝雄		鈴木 茂昭							阿高 松男		高橋時市郎	
	野澤 宏		川村 長治		佐々木弘忠										
総務委員長	加藤 勝一			前角 典男			石黒 鐵彦								
企画運営委員長	滝田 潔							多田 彰吾							
教育特別委員長	鈴木 茂昭			神戸 康吉											
事業推進委員長	萩原 晃							森井 曠雄							
	傳甫 嘉之			佐々木弘忠											
経営懇談委員長	小林清一郎														
ビジネス・シェアード・コミュニティ委員長												遠山 功			
経理委員長															
交流推進委員長															
常務幹事	宮崎 登							護田 一郎							
常務幹事補佐															
監 事	藤巻 和允			亀井 邦夫			井上 輝雄			阿高 松男			小笹 俊一		
	護田 一郎							亀井 邦夫			阿高 松男		小笹 俊一		
学園理事長	丸山孝一郎			加藤康太郎											
学 長	小谷 誠	当麻 喜弘		原島 文雄			古田 勝久								
校友会理事長	横田 等		矢野 善治		岡田 榮一			石塚 昌昭			渡辺 貞綱				
正会員数	73	101	91	91	85	81	84	107	110	107	102	97	96	90	
特別会員数	5	31	35	49	49	54	56	65	60	58	50	52	53	58	

	2015年 (平成27年)	2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)	2019年 (平成31年/令和元年)	2020年 (令和2年)
会 長	渡辺 貞綱 					
副 会 長	鈴木 茂昭					
	清水 康夫			柏崎 尚也	古谷 涼秋	
総務委員長	石黒 鐵彦		小笹 俊一	平野 健治		
企画運営委員長	多田 彰吾		市川 信行			
教育特別委員長						
事業推進委員長	森井 曠雄			吉川 裕		
経営懇談委員長						
ビジネス・シェアード・コミュニティ委員長	遠山 功		沖 雄一			
経理委員長	飯塚 道夫					
交流推進委員長				小笹 俊一		
常務幹事	小林清一郎		石黒 鐵彦			
常務幹事補佐	村田 耕治		林 和博			
監 事	阿高 松男					
	小笹 俊一		高橋 洋一		澤井 勝巳	
学園理事長	加藤康太郎				石塚 昌昭	
学 長	古田 勝久	安田 浩			射場本忠彦	
校友会理事長	松尾 隆徳				上西栄太郎	
正会員数	93	104	102	100	104	98
特別会員数	58	50	50	54	55	53

## 東京電機大学経営同友会 20年間の記録





10月 第5回経営同友会

◆研究紹介 「アパタイト」  
～優れた人工歯根の開発成功～  
フロンティア共同研究センター  
特別専任教授 青木 秀希 氏

◆講演 「21世紀の勝ち残り経営戦略」  
野村證券株式会社  
経営役 岩佐 昌治 氏  
内容：取締役会の活性化・持合株式解消への対応策として、企業価値計算の考え方、21世紀の経営戦略、および株式交換・会社分割を利用した経営統合スキーム等について解説。また、日本型経営システムの特徴、執行役員制度と取締役会、および敵対的TOBの防御策の資料を提供。

経営同友会  
役員会3回開催

学園主要事項  
10月15日 創立100周年記念事業推進委員会(委員長 丸山孝一郎 氏)を設置

国内および国外の主要な出来事  
2月 4日 宇宙開発事業団、国産ロケット「H2A」2号機の打ち上げに成功  
5月31日 日韓共催のサッカー・ワールドカップが韓国で開催  
9月10日 宇宙開発事業団、「H2A」3号機の打ち上げに成功し、2基の人工衛星も予定の軌道に投入  
10月 1日 山梨大学と山梨医科大学が統合して山梨大学に、筑波大学と図書館情報大学が統合して筑波大学となる。国立大学の統合は戦後初めて  
12月10日 小柴 昌俊 教授(東京大学)がノーベル物理学賞を受賞  
田中 耕一 氏(島津製作所)がノーベル化学賞を受賞

今年の漢字 帰  
新語・流行語大賞 タマちゃん、W杯(中津江村)

1月 新年賀詞交換会

2月 会社概要の調査、産学連携の希望調査

- ・委員会参加のお願い
- ・インキュベーション事業設立支援のお願い
- ・インキュベーション施設の見学  
株式会社ケイエスピー  
株式会社さがみはら産業創造センター  
早稲田大学インキュベーションセンター

3月 産学連携技術セミナー(後援:経営同友会)

「ブラシレスモーター及びその駆動装置」  
工学部電気工学科 講師 吉田 俊哉 氏

「光ファイバー及び液晶マトリックス投影露光技術」  
工学部精密機械工学科 教授 堀内 敏行 氏

「光応答性金属イオン吸着材料及び金属イオン回収方法」  
工学部物質工学科 助教授 鈴木 隆之 氏

「微細溝加工方法及びその装置」  
工学部機械工学科 助教授 松村 隆 氏

5月 第2回 14年度経営同友会総会

・経営同友会委員会の構成・内容等の確定

第4回経営同友会

◆企業紹介 「富士ソフトABC株式会社」  
代表取締役会長 野澤 宏 氏

2月 発足の相談会

3月 東京電機大学経営同友会  
発起人打合せ

- 丸山孝一郎 学校法人東京電機大学理事長
- 小谷 誠 東京電機大学長
- 横田 等 社団法人東京電機大学校友会理事長
- 竹内 保 発起人代表、  
東光電気工事株式会社特別顧問、  
東光工材株式会社社長
- 加藤 勝一 学校法人東京電機大学監事、  
日東工業株式会社前社長
- 加藤康太郎 学校法人東京電機大学理事、  
株式会社加藤電気工業所社長
- 川村 長治 学校法人東京電機大学理事、  
日機電装株式会社社長
- 野澤 宏 学校法人東京電機大学理事、  
富士ソフトABC株式会社社長
- 藤巻 和允 学校法人東京電機大学  
評議員会議長

4月 東京電機大学経営同友会設立総会

・初代会長に竹内 保 氏を選任

◆記念講演 「大学における研究からライセンス・起業への道」  
情報環境学部  
教授 浜田 晴夫 氏  
内容：大学の研究テーマを、特許申請から実用化に向けて発展させ、起業に結びつけるにはニーズの研究が必要である。  
(55名参加)

7月 第2回経営同友会

◆講演 「21世紀の経営に何が必要か」  
日本経済新聞社  
編集委員 井本 省吾 氏  
内容：21世紀をリードする企業のカギは、経営のスピード、4つの自問、規制緩和は止められない、発明発見の時代、および日本は高度サービス社会となる、である。  
(51名参加)

11月 第3回経営同友会

◆講演 「21世紀型企業の創造とアメンバー経営」  
京セラコミュニケーションシステム株式会社  
代表取締役社長 森田 直行 氏  
内容：先の見えない市場の冷え込みで低迷している経済情勢の中で、企業経営は新たな局面を迎えている。具体的事例に基づき、経営ビジョン、経営者のフィロソフィー、ベンチャー企業の心構え等を解説。  
(102名参加)

経営懇談会(異業種交流)

会員相互の情報交換及び親睦を図る  
(53名参加)

経営同友会  
役員会2回開催

学園主要事項  
2月 1日 千葉ニュータウンキャンパス14号館(情報環境学部研究棟)及び15号館(千葉メディアセンター)の定礎式・竣工式



4月 1日 情報環境学部を設置  
11月15日 高等学校工業に関する学科の廃止認可される  
12月 1日 学校法人東京電機大学100年史編纂委員会(委員長 金田 輝男 氏)を設置

国内および国外の主要な出来事  
2月 9日 米ハワイ・オアフ島沖で愛媛県の水産高校の実習船が米原潜に衝突され沈没  
4月26日 小泉内閣発足  
5月 1日 埼玉県に「さいたま市」が誕生  
9月11日 米ニューヨークの世界貿易センタービル2棟とワシントン郊外の国防総省への同時多発テロが発生  
10月10日 野依 良治 氏(独立行政法人理化学研究所理事長)がノーベル化学賞を受賞  
10月25日 Microsoft Windows XP一般販売開始

今年の漢字 戦  
新語・流行語大賞 米百俵、聖域なき改革、恐れず怯まず捉われず、骨太の方針、ワイドショー内閣、改革の「痛み」



1月

## 第6回経営同友会

◆講演 「情報通信基盤を活用した  
セキュリティサービスの革新」  
立教大学大学院教授  
(セコム株式会社 顧問)

加藤善治郎 氏

内容：ネットワーク拡充効果、システムの構造・  
発想、社会システム産業へ、創る・育てる  
また創る、システムインテグレーションの例、  
トータルパッケージシステム、創造に挑む  
組織風土と戦略、等を説明。

(来賓 内閣総理大臣首席秘書官 飯島 勲 氏)

2月

## 産学連携技術セミナー(後援:経営同友会)

「光応答性金属イオン吸着及び  
金属イオン回収方法(そのII)」

工学部環境物質化学科

助教授 鈴木 隆之 氏

「IP通信拡散法による広帯域・高セキュリティ  
VPN通信装置」

理工学部情報システム工学科

助教授 松垣 博章 氏

「Intellectual Property (IP)としての組み込み型  
暗号システムとその応用」

～集積回路コアの設計法とその保護機構への応用～  
国際短期大学 助教授 中村 次男 氏

5月

## 第3回 15年度経営同友会総会

・学園へ経営同友会特別会員としての参加を依頼  
し、また、以下を委嘱した。

同友会役員(幹事)

産官学交流センター長 教授 富田 英雄 氏

同友会委員会委員

工学部情報メディア学科 教授 絹川 博之 氏

理工学部知能機械工学科

教授 斎藤 之男 氏

情報環境学部情報環境工学科

教授 小林 浩 氏

5月

## 第7回経営同友会

◆企業紹介 「日東工業株式会社」

相談役 加藤 勝一 氏

◆研究紹介 「三次元コンピューターグラフィックス  
(CG)技術開発」

情報環境学部

教授 新津 靖 氏

10月

## 第8回経営同友会

◆企業紹介 「セコム株式会社」

常務取締役 小林清一郎 氏

◆講演 「経営に生かすファシリティマネジメント」  
株式会社 NTT ファシリティーズ

FM 事業推進本部 副本部長

米川 清水 氏

内容：ファシリティマネジメント(FM)は、土地、  
建物、設備を経営的視点で企画、総合  
管理、活用する新しい経営手法。NTT ファ  
シリティーズ自らの FM 実践を通して、経営  
に生かす FM の具体的事例や導入成果、  
また最近のFM市場の動向について解説。

11月

## 第1回アイデアコンテスト

●応募数 工学部3件、理工学部10件 計13件

●表彰 最優秀賞 工学部1件、理工学部1件

優秀賞 工学部1件、理工学部1件

努力賞 理工学部1件

協賛賞

TDU産学交流会賞 1件

TDU同窓会賞 1件

計7件を表彰(賞金総額180万円)

11月

## 公開講座

◆公開講座 「スピニアウトから35年」

～技術主導型経営の軌跡～

コペル電子株式会社

代表取締役社長 前角 典男 氏

内容：起業の思い、技術者の経営手法、会社の  
歴史を説明。

12月

## 公開講座

◆公開講座 「ベンチャー企業における

リスクマネジメント」

東日本国際大学

経営学博士 松本 峯治 氏

内容：起業はたやすく出来るが、維持発展させる  
には、多種多様の知識が必要。シーズの  
一方的な思いだけでは、ニーズに結びつ  
かない。市場調査が重要である。

## 経営同友会

役員会3回開催  
経営同友会ホームページ開設  
アイデアコンテスト開始

## 学園主要事項

7月25日 文部科学省「21世紀COEプログラム」に選定される  
10月7日 文部科学省「特色ある大学教育支援プログラム」に  
選定される

## 国内および国外の主要な出来事

2月1日 ミスペースシャトル「コロンビア」が大気圏突入時に  
空中分解し、乗員7人全員死亡  
4月1日 郵便、郵便貯金、簡易保険の郵政三事業を郵政事  
業庁から引き継いだ日本郵政公社が発足  
4月4日 新型SARS(重症急性呼吸器症候群)が新感染症指  
定される  
7月9日 国立大学を独立行政法人とする国立大学法人法な  
ど関連六法が参院本会議で可決・成立  
8月4日 文部科学省、高卒や大検合格者に限定していた大学  
入学資格の要件を廃止することを決定  
12月1日 地上デジタル放送が関東、近畿、中京の三大都市圏  
の一部で始まる

今年の漢字 虎

新語・流行語大賞 毒まんじゅう、なんでだろう～、マニフェスト

## アイデア募集



主催：東京電機大学 経営同友会  
共催：東京電機大学  
協賛：東京電機大学校友会・同大学同窓会・TDU産学交流会

(アイデアコンテスト募集ポスター)



1月

## 第9回経営同友会

- ・会員名簿を発行  
(委員会名簿、会員索引、経営同友会会則を含む)
- ・会社概要を発行

## ◆講演 「人間と機械の共生」

理工学部教授  
(21世紀COEプログラム推進リーダー)

古田 勝久 氏

内容：特性可変制御、知能ロボット、変化する環境に適應する能力、ノンインテリジェント制御の構造等に関して解説。また、制御の適用拡大化、および絶えず変化する環境で与えられた仕事を遂行するために、自らの構造や機能を自律的に変化させて、パフォーマンス向上を図るシステム(スーパーメカノシステム)を具体的事例にて解説。古田 振子(回転型倒立振子)は、歩行運動や器械運動の制御など人間社会に適したロボット制御に有効であることを説明。



(古田 勝久 氏)

3月

## 産学連携技術セミナー(後援:経営同友会)

## 電気・電子・情報の発表

「極めて簡単な電子回路による太陽光電池の超高速最適制御装置」

工学部電気工学科 講師 吉田 俊哉 氏

「レーザー光弾性法による半導体ウェハ応力測定装置の研究開発」

情報環境学部情報環境デザイン学科 教授 新津 靖 氏

「ハードウェア化に適した話速制御装置の提案」

情報環境学部情報環境デザイン学科 助手 斎藤 博人 氏

「コンピュータとロボットによるかな書道の世界」

理工学部情報科学科 教授 狩野 弘之 氏

「個人情報不正送付チェック機能つき暗号化メール」

工学部情報メディア学科 教授 佐々木良一 氏

## 機械・建築・バイオの発表

「マイクロ機械加工」

工学部機械工学科 教授 松村 隆 氏

「光リソグラフィによるマイクロ加工技術」

工学部機械情報工学科 教授 堀内 敏行 氏

「人の聴覚認知特性と音環境のサイン計画」

工学部建築工学科 助教授 秋田 剛 氏

「建築技術研究所の研究施設紹介と研究例」

工学部建築工学科(建築技術研究所長) 教授 立花 正彦 氏

「植物無菌培養技術の利用」

理工学部生命工学科 助教授 栗山 昭 氏

(回転型倒立振子による起き上がりこぼし)  
[古田 勝久 氏の講演資料より]

5月

## 第4回 16年度経営同友会総会

- ・役員の交替を承認  
会長代行 横田 等 氏(副会長)

## 第10回経営同友会

- ◆企業紹介 「FDK株式会社」  
代表取締役社長 鈴木 惟司 氏

10月

## 第11回経営同友会

- ◆企業紹介 「株式会社協和エクシオ」  
取締役 多田 彰吾 氏

- ◆講演 「わが国の大学と産業界の協調のあり方」  
日本危機管理学会長 石川 昭 氏

内容：産学官連携推進のための諸制度(日本および米国)を紹介。産学官連携において先進国16カ国中、日本が最下位。また、起業活動レベルが人口の1%。各大学と企業の取り組み状況と提携の問題点、および今後のあり方を解説。

## 第2回アイデアコンテスト

- 応募数 工学部 5件、理工学部 8件 計13件
- 表彰 優秀賞 工学部 2件、理工学部 1件  
技能賞 工学部 1件、理工学部 3件  
努力賞 工学部 2件、理工学部 1件
- 協賛賞  
TDU産学交流会賞 理工学部 1件  
TDU同窓会賞 理工学部 2件  
計13件表彰

## 経営同友会

役員会3回開催

## 学園主要事項

- 2月26日 鳩山キャンパス新館(仮称)建設工事起工式
- 10月12日 情報環境学部が文部科学省「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」に選定される
- 12月21日 鳩山キャンパス9号館(100周年記念棟)の定礎式・竣工式



## 国内および国外の主要な出来事

- 1月3日 NASA(米航空宇宙局)の火星探査車スピリットが火星の赤道付近への着陸に成功
- 1月30日 青色発光ダイオードの特許で東京地裁は日亜化学に対し発明対価として200億円を中村 修二 教授(米カリフォルニア大サンタバーバラ校)に支払うよう命令
- 10月1日 72年間にわたり有人気象観測を続けてきた富士山頂の気象庁富士山測候所が完全に無人化される
- 10月23日 「新潟中越地震」新潟中越地方で震度6強の地震が3回発生、死者39人、被害者10万人

今年の漢字 災

新語・流行語大賞 チョー気持ちいい



1月

第12回経営同友会  
(第1回ビジネス交流会)◆講演 「生活・ビジネスに役立つ携帯の  
今後の展望」  
株式会社NTTドコモ代表取締役副社長 石川 國雄 氏  
内容：FOMAの現状と今後として、日本における  
携帯電話の市場環境、ドコモの取り組みの  
現状と今後の事業展開、携帯電話の新た  
な利用文化の創造、第4世代移动通信方  
式の目標研究開発戦略、海外iモードの展  
開状況、等の紹介と解説。

(160名参加)

(来賓 千代田区長 石川 雅己 氏)

(2005年の携帯電話FOMA 901iSシリーズ  
© NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.)

(石川 國雄 氏)

3月

## 産学連携技術セミナー(後援:経営同友会)

## 電気・電子・その他の発表

「永久磁石同期電動機の回転子初期位置推定方法」  
工学部電気工学科 教授 西方 正司 氏「EHD現象を利用したアクチュエータ」  
工学部機械情報工学科 教授 三井 和幸 氏「新世紀の未来を切り拓く発光性ナノシリコン」  
理工学部電子情報工学科 助手 佐藤 慶介 氏「DNAの細胞内導入に適する人工ウイルスの  
形状測定」  
工学部環境物質化学科 客員教授 広田 貞雄 氏

## 情報通信・機械の発表

「UWB(超広帯域)ワイヤレス技術」  
工学部情報通信学科 教授 小林 岳彦 氏「グラマン相関」  
情報環境学部情報環境工学科 教授 鈴木 秀一 氏「ダイナミックシラバス2」  
情報環境学部情報環境デザイン学科 講師 小濱 隆司 氏「物品販売用装置の開発」  
理工学研究科知能機械工学専攻 大学院生 葉原 達也 氏

(参加 75社92名)



(石川 國雄 氏 講演会の模様)

5月

## 第5回 17年度経営同友会総会

・役員改選  
顧問 竹内 保 氏(会長)  
会長 横田 等 氏(会長代行)  
監事 亀井 邦夫 氏(新任)

## 第13回経営同友会

◆講演 「EUのWEEE & RoHS指令に伴う  
日本企業の選別と最新情報」  
～グリーン調達勝ち組になるために～  
日本電子株式会社  
技術・法規担当顧問 松浦 徹也 氏  
内容：欧州の環境規制の適用範囲について、廃  
電気電子機器指令(Waste Electrical and  
Electronic Equipment:WEEE指令)、およ  
び、有害物質使用制限指令(Restriction of  
Hazardous Substances:RoHS指令)にお  
いて、生産者登録と処理費用の問題、BtoB  
製品の処理費用と環境配慮設計手法、  
生産者スキーム規則、等について解説。

10月

## 東京電機大学秋葉原ランチ見学会

東京電機大学秋葉原ランチ(ベンチャーオフィス)  
は、21世紀COEプログラム研究拠点として、産官学  
連携機能の充実を図る目的で秋葉原クロスフィールド・  
ダイビル内に開設された。  
経営同友会では、産官学連携活動の一環として、  
このオフィスの見学会を開催した。

## 第14回経営同友会

◆企業紹介 「新電元工業株式会社」  
常務取締役 大川 譽夫 氏◆講演 「中国ビジネスにおけるPR及び  
マスコミ活動」  
中華人民共和国 駐日本国大使館  
参事官 黄 星原 氏  
内容：中国の現状と今後の方向性、中国から見た  
日本に対する思想と考え方の根本的な  
違い等を解説。

11月

## 第3回アイデアコンテスト

●応募数 工学部6件、理工学部7件 計13件  
●表彰 特別優秀賞、理工学部1件  
優秀賞 工学部2件  
奨励賞 工学部2件  
努力賞 工学部1件、理工学部1件

## 協賛賞

TDU産学交流会賞 理工学部1件  
TDU後援会賞 工学部 1件  
TDU同窓会賞 理工学部 1件  
計10件表彰

## 経営同友会

役員会3回開催

## 学園主要事項

3月31日 東京電機大学短期大学閉校  
7月22日 情報環境学部が文部科学省の「特色ある大学教育  
支援プログラム」に選定される

## 国内および国外の主要な出来事

2月16日 地球温暖化防止に向けて先進国に温室効果ガスの  
削減を義務づける京都議定書が発効  
3月25日～ 愛・地球博、愛知万博開催  
9月25日  
9月12日 宇宙航空研究開発機構の小惑星探査機「はやぶさ」  
が最終目的地の小惑星「イトカワ」に到達  
11月17日 姉歯建築設計事務所による「耐震強度偽装問題」  
発覚

## 今年の漢字 愛

新語・流行語大賞 小泉劇場、想定内(外)



2月

第15回経営同友会  
(第2回ビジネス交流会)

## ◆特別公開講演

「放送界の展望」

日本テレビ放送網株式会社

代表取締役社長 久保伸太郎 氏

内容：現在話題に上がっている放送と通信の融合、  
放送界の未来や現在の課題を解説。

(301名参加)

(来賓 千代田区長 石川 雅己 氏)



(久保伸太郎 氏)



(講演会の模様)

6月

## 第6回 18年度経営同友会総会

## 第16回経営同友会

## ◆講演 「科学技術創造立国を目指して」

株式会社日立製作所

取締役 代表執行役

執行役会長 庄山 悦彦 氏

内容：日本は人口が減少し、GDPは2015年に中国が、2040年にはインドが日本並みになる。日本がどうなるか心配である。人口減の危機感を認識して新しい国家ビジョン・価値観を造る必要がある。これをチャンスとして様々なことを実行しなければいけない。「活気あふれる国民が、豊かな・尊敬される・期待される・魅力ある日本ブランドを確立」の共通認識を持ち、技術革新を常に世界に広げリードしていくことが必要である。科学技術創造立国に向けて、科学技術人材の育成強化、絶えざるイノベーションの創出に向けて、基礎研究重視による源の潤沢化、種から実へ育て上げる仕組み、結実される政策、制度改革、人材育成が必要である。電機大学の「技術は人なり」である。フロントランナー型の人材育成を期待したい。

(参加292名)



(庄山 悦彦 氏)

7月

## 公開講演会

## ◆講演 「環境管理・RoHS対応体制の確立」

東光株式会社

元環境室長 高橋 信夫 氏

10月

## 第17回経営同友会

## ◆企業紹介 「アストロデザイン株式会社」

代表取締役社長 鈴木 茂昭 氏

「株式会社NTTファシリティーズ」

理事 営業本部

法人統括部長 小泉 泰之 氏

「コペル電子株式会社」

代表取締役社長 前角 典男 氏

## 公開講演会

## ◆講演 「IT技術の世界的潮流」

AMS ジャパン株式会社

代表取締役社長 林 正昭 氏

11月

## 第4回アイデアコンテスト

●応募数 工学部6件、理工学部13件 計19件

●表彰 特別優秀賞1件、優秀賞2件  
奨励賞2件、努力賞2件

協賛賞

TDU 産学交流会賞 1件

TDU 後援会賞 1件

TDU 同窓会賞 4件

計13件表彰

## 公開講演会

## ◆講演 「ベンチャー企業6年目の軌跡」

～株式上場を目指して～

株式会社セキュリティデザイン

取締役技術部長 沖 雄一 氏



(アイデアコンテスト募集ポスター)

## 経営同友会

役員会3回開催

研究紹介メールマガジンの発行開始

大学院授業「MOT概論」開講に協力

## 学園主要事項

4月 1日 大学院先端科学技術研究科を設置

## 国内および国外の主要な出来事

1月24日 宇宙航空研究開発機構が「H2A」8号機を種子島宇宙センターから打ち上げ、陸域観測技術衛星「だいち」を所定の軌道に投入することに成功

7月31日 国連人口基金が世界の人口は65億4,030万人と発表  
8月14日 旧江戸川でクレーン船が東京電力の送電線に接触。東京都や横浜市などの約139万1千世帯が停電

9月11日 宇宙航空研究開発機構が「H2A」を打上げ、情報収集衛星光学2号機を所定の軌道に投入することに成功

今年の漢字 命

新語・流行語大賞 イナブアワー、品格



2月

第18回経営同友会  
(第3回ビジネス交流会)

◆講演 「前内閣総理大臣 小泉純一郎を語る」  
前首席内閣総理大臣秘書官

飯島 勲 氏

内容：本学卒業生であり、郷里長野から上京し、  
本学に進学した時の様子や、その後の仕事、  
秘書になってからの苦労話、首席秘書官時代の出来事などを講演。

(376名参加)



(飯島 勲 氏)

6月

第7回 19年度経営同友会総会

・役員(幹事)の交替を承認

退任幹事 富田 英雄 氏 藤田 聡 氏  
新任幹事 阿高 松男 氏 鈴木 惟司 氏

第19回経営同友会

◆講演 「未来科学部設置の趣旨と教育の  
取り組み」

未来科学部 学部長

教授 大園 成夫 氏

◆企業紹介 「株式会社三菱地所設計」

技術情報部部长 林 和博 氏

公開講演会

◆講演 「新しい営業の仕組みとは」

株式会社サン・ホーラム

代表取締役社長 岩淵 正昭 氏

10月

第20回経営同友会

◆企業紹介 「ホーチキ株式会社」

代表取締役会長 岡田 榮一 氏

「株式会社関電工」

特別顧問 石塚 昌昭 氏

公開講演会

◆講演 「起業体験 28歳でソフト会社設立」

アイウェア株式会社

代表取締役会長 遠山 功 氏

11月

公開講演会

◆講演 「起業体験 会社設立37年の軌跡」

ユニパルス株式会社

代表取締役会長 吉本 喬美 氏

12月

第5回アイデアコンテスト

●応募数 工学部12件、理工学部8件 計20件

●表彰 優秀賞2件、奨励賞3件、努力賞5件  
協賛賞

TDU産学交流会賞1件

TDU後援会賞 1件

TDU同窓会賞 1件

計13件表彰

経営同友会	
役員会3回開催	
学園主要事項	
学園創立100周年	
4月1日 未来科学部を設置	
国内および国外の主要な出来事	
1月30日	Microsoft Windows Vistaが発売
2月18日	第1回東京マラソンスタート
今年の漢字	偽
新語・流行語 大賞	(宮崎を)どげんかせんといかん、 ハニカミ王子

学園創立100周年



(学園創立100周年記念式典 [平成19年9月11日 日本武道館] の模様)

学園は、1907年(明治40年)9月11日に私立電機学校として  
創設され、100周年を迎えた2007年に一世紀の発展と業績の  
足跡を「東京電機大学100年史」として集大成し刊行した。



(東京電機大学100年史)



2月

第21回経営同友会  
(第4回ビジネス交流会)

◆講演 「これからのブロードバンド・ユビキタス社会とNTT」  
日本電信電話株式会社  
代表取締役副社長 宇治 則孝 氏

内容：情報通信技術(ICT)がどのように社会・ビジネスを変えるかについて、日本のICT戦略、ユビキタスネットワーク、情報流通の背景と特徴、NGN(次世代ネットワーク)の目指すもの等について解説。また、新映像配信サービス(IPTV)、健康管理、保健指導、ヘルスケア、防災情報コミュニケーションシステム、安心安全な社会の実現に向けた研究開発とその取り組み、家電との連携、社会の構造変化と ICT 等、様々な分野と連携・融合するシステムについて解説。  
(270名参加)

6月

第8回 20年度経営同友会総会

・役員改選  
退任幹事 山口 純一 氏  
新任幹事 石黒 鐵彦 氏、関根 成憲 氏、水野 満 氏

第22回経営同友会

◆企業紹介 「東洋熱工業株式会社」  
取締役営業本部長 奈良部隆信 氏  
執行役員技術本部次長 岩宮 正治 氏

「川北電気工業株式会社」  
専務取締役 石黒 鐵彦 氏

7月

公開講演会

◆講演 「ロボットベンチャーの創業」  
株式会社夢工房  
代表取締役社長 藤野 裕之 氏

10月

公開講演会

◆講演 「起業体験 入社から32年の軌跡」  
日研エレクトロン株式会社  
代表取締役社長 柳田 裕二 氏

第23回経営同友会

◆講演 「第三の開国に向けて」  
～国際共生の時代に企業はどう向かい合うべきか～  
株式会社野村総合研究所  
取締役会長兼社長 藤沼 彰久 氏

内容：成熟する日本とグローバル化の進展、日本の中で進行する「ガラパゴス化現象」、「第三の開国」の必要性、「第三の開国」時代にすべきこと、について解説。  
(242名参加)



(藤沼 彰久 氏)

11月

公開講演会

◆講演 「起業体験 シニアベンチャーへの挑戦」  
ユーエム・コンサル&サーブ  
代表 水野 満 氏

第6回アイデアコンテスト

●応募数 工学部 6件、理工学部 3件  
情報環境学部 1件 計 10件

●表彰 優秀賞 1件、奨励賞 3件  
努力賞 3件

協賛賞  
TDU産学交流会賞 1件  
TDU同窓会賞 1件

計 9件表彰



学生アイデア競技会

優秀賞に西田朋広氏

東京電機大

【川越】東京電機大学経営同友会(東京都千代田区、03・5280・3699)は、神田キャンパス(東京都千代田区)で「第6回TDU学生アイデアコンテスト」を開いた(写真)。学生らに日々のアイデアの具現化してもらうことを目的に、予備審査を通じた7件がプレゼンテ

ーションされた。「ファイル編集時のGPS情報を利用した検索システム」を発表した情報環境学部情報環境工学専攻・情報環境学研究所の西田朋広氏が、優秀賞と

東京電機大学経営同窓会賞をダブル受賞した。受賞したシステムは事前登録したGPS情報を元に、ファイルを作成した場所をキーワードに打ち込むとファイルを検索できる。「GPSに関

きた。まさか受賞するとは思っていなかったのは驚いている」と喜んだ。広石英記学生支援センター次長は「独創的技術が評価のポイント。応募者にはぜひ来年度も挑戦してほしい」と語った。

日刊工業新聞2008年12月9日  
記事利用に際し、日刊工業新聞社より転載許諾を得ています

経営同友会  
役員会4回開催

学園主要事項  
9月30日 情報環境学部が文部科学省の「質の高い大学教育推進プログラム」に選定された

国内および国外の主要な出来事  
3月14日 日本初の「自前の施設」である実験棟「きぼう」を国際宇宙ステーションに設置することに成功  
7月7日 北海道・洞爺湖サミット開催  
7月11日 アップル社の「iPhone」が日本で発売開始  
8月8日 北京オリンピック開幕  
10月1日 松下電器産業が社名をパナソニック株式会社に変更  
10月7日 南部 陽一郎 名誉教授(シカゴ大学)、小林 誠 教授(高エネルギー加速器研究機構)、益川 敏英 名誉教授(京都大学)がノーベル物理学賞を受賞  
10月8日 下村 脩 名誉教授(ボストン大学)がノーベル化学賞を受賞

今年の漢字 変  
新語・流行語大賞 アラフォー、グ〜!



1月

第24回経営同友会  
(第5回ビジネス交流会)

◆講演 「チャレンジを納税者にできる日本に」  
社会福祉法人 プロップ・ステーション  
理事長 竹中 ナミ 氏

内容：超高齢化といわれる時代を迎え、高度なケアを必要とする人たちの人口比率が高まる中、働く意欲を持つ人が就労のチャンスを得て、社会参画や納税というかたちで「支える側」に回ることの出来る社会システムの構築が、これからの日本には、必要である。「コンピューターネットワークを活用した在宅ワーク」を含む広範な就労の創出に向け、産・官・学・民・メディアの全ての人たちと連携しながら、目標に向かっていく心構えが必要。

(208名参加)  
(来賓 国土交通省 顧問 安富 正文 氏)



(竹中 ナミ 氏)

6月

## 第9回 21年度経営同友会総会

・役員(幹事)の交替を承認  
新会長 松尾 隆徳 氏  
顧問 横田 等 氏  
(前経営同友会 会長)  
副会長 阿高 松男 氏、鈴木 茂昭 氏  
常務幹事 護田 一郎 氏

## 第25回経営同友会

◆企業紹介 「株式会社NTT・PC  
コミュニケーションズ」  
代表取締役社長 石田 守 氏

「アンリツ株式会社」  
執行役員 経営企画室長兼  
環境推進センター長  
小熊 康之 氏

11月

## 第26回経営同友会

◆講演 「新しい発想で未来を拓く」  
学校法人 東京電機大学  
学術顧問 吉川 弘之 氏

内容：1. 発想：発想とは独創的なものではなく、しっかりとした情報を集め、間違いのない手順をもって考えていくうち到達するものである。確実に到達するとは言いえないところが問題である。

2. 現代のイノベーション：シュンペーターが経済活動において硬直化した産業構造を革新する“創造的破壊”と呼んだ。しかし、壊してはいけないものがある。結果が持続性向上につながらなければならない。

3. 拓く＝本格研究：多領域の研究者、基礎研究者、応用研究者、実現技術者の組織的協力が必要。

4. エネルギー学：人類のエネルギー問題を学問領域として確立する必要がある。

(233名参加)  
(来賓 足立区長 近藤やよい 氏)



(吉川 弘之 氏)

12月

## 第7回アイデアコンテスト

●応募数 工学部 4 件、理工学部 4 件、  
情報環境学部 1 件 計 9 件

●表彰 優秀賞 1 件、奨励賞 3 件、  
努力賞 4 件

協賛賞  
TDU産学交流会賞 1 件  
TDU後援会賞 1 件  
TDU同窓会賞 1 件

計 11 件表彰



(アイデアコンテスト募集ポスター)



(講演会の模様)



## 経営同友会

役員会4回開催  
「同友会」「大学」「校友会」連絡会議 2回開催

## 学園主要事項

7月 7日 学生支援センターが文部科学省の「大学教育・学生支援推進事業」に選定される

## 国内および国外の主要な出来事

1月 18日 世界最初の温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」など人工衛星計8基搭載したH-IIAロケット15号機、種子島宇宙センターから打ち上げ成功

1月 20日 第44代アメリカ大統領バラク・オバマ氏が就任

3月 14日 JR7社が一斉にダイヤ改正を実施。東日本旅客鉄道(JR東日本)の首都圏、仙台圏のSuicaエリアの拡大。北海道旅客鉄道(JR北海道)のIC乗車券KitacaとSuicaの相互利用を開始

3月 31日 モバイル放送サービス終了

7月 10日 アンドロイド・スマホ発売

9月 18日 日本初の宇宙ステーション補給機(HTV)の初号機が国際宇宙ステーション(ISS)への接続に成功

10月 22日 Windows 7 一般販売開始

11月 19日 小惑星探査機「はやぶさ」が11月9日からイオンエンジンのトラブルが原因で地球への帰還が危ぶまれていた問題で、宇宙航空研究開発機構が帰還できる見通しになったと発表

今年の漢字 新

新語・流行語大賞 政権交代



2月

第27回経営同友会  
(第6回ビジネス交流会)◆講演 「グローバル化時代の企業経営」  
株式会社東芝

取締役会長 西田 厚聡 氏  
 内容：原子力・半導体ビジネスの展開と市場の見極めを迅速に判断し、積極的な設備投資を行ってきた。原子力大手のウェスティングハウス・エレクトリック社を54億ドルで買収することを決定するなど、例がないほどの積極投資を行い、2006年度からの3年間で2兆4千億円の投資計画を決断してきた。  
 (292名参加)



(西田 厚聡 氏)

6月

## 第10回 22年度経営同友会総会

## 第28回経営同友会

◆研究紹介 「地震防災機器の研究開発：  
地震と耐震・免震・制震」  
工学部機械工学科  
教授 藤田 聡 氏

「熱可塑性接着剤と誘導加熱を用いた壁登りアクチュエータ」  
理工学部理工学科  
電子・機械工学系  
教授 富田 英雄 氏

「ネットワークリソースの効率的活用と高速暗号技術による革新的データバックアップ技術」  
情報環境学部情報環境学科  
教授 宮保 憲治 氏



(講演会の模様)

10月

## 第29回経営同友会

◆研究紹介 「地域冷房に用いる氷水搬送方式に関する基礎的研究」  
未来科学部建築学科  
准教授 百田 真史 氏

「再生医療・人工臓器と電子機械工学」  
理工学部理工学科  
電子・機械工学系  
教授 舟久保昭夫 氏

◆講演 「Intellectual Nourishment  
(頭の栄養)」

日本通信株式会社  
代表取締役社長 三田 聖二 氏  
 内容：現代の我々にとって情報は、経済や社会、個人のクオリティ・オブ・ライフに対しても影響力の大きいものとなっている。情報活用に不可欠な IT の発展は技術面だけでなく制度面での革新が必要だが、日本はこの点で世界のリーダーシップをとれる環境にある。この環境を最大限に活かして、人々が次世代インターネットの恩恵を享受できる方向に進んで行く意味と取り組みを解説。



(三田 聖二 氏)

12月

## 第8回アイデアコンテスト

●応募数 計13件  
 ●表彰 優秀賞 該当なし  
 奨励賞 3件、努力賞 3件  
 経営同友会賞 1件

協賛賞  
 TDU産学交流会賞 1件  
 TDU同窓会賞 1件

計9件表彰



## 経営同友会

役員会3回開催

## 学園主要事項

4月 1日 情報環境学部開設10周年  
 4月 1日 財団法人大学基準協会による大学基準適合認定

## 国内および国外の主要な出来事

1月 1日 日本年金機構発足(社会保険庁廃止)  
 5月 1日 上海万博開幕(246の国と国際機関などが参加)  
 6月 13日 世界初となる天体に着陸してのサンプルリターンに成功した小惑星探査機「はやぶさ」が地球に帰還、機体は大気圏再突入時に燃え尽きた。翌日、小惑星イトカワから採集したサンプルの入ったカプセルが回収された  
 10月 6日 鈴木 章 名誉教授(北海道大学)、根岸 英一 特別教授(米・バドュー大学)がノーベル化学賞を受賞  
 12月 4日 東北新幹線は新青森駅まで全線開通  
 12月 7日 日本の金星探査機「あかつき」が金星に到達

今年の漢字 暑

新語・流行語大賞 ゲゲゲの〜



2月

第30回経営同友会  
(第7回ビジネス交流会)

◆研究紹介 「社会貢献をマーケティングに  
活かす仕組みづくり」  
工学部人間科学系列  
准教授 世良 耕一 氏

「自然エネルギーの光と影」  
工学部電気電子工学科  
教授 加藤 政一 氏

◆講演 「独創的技術と新事業創出への夢」  
株式会社 エヌエフ回路設計ブロック  
代表取締役社長 高橋 常夫 氏  
内容：企業30年説はまだあるか、独創的な技術  
へのチャレンジ事例、独創的な技術と事業  
創出とのギャップ、および、新機能創造と  
新価値創造(価値のデザイン)について、  
企業経営者として構想を実践して成果を上  
げた理念を解説。  
(189名参加)



(高橋 常夫 氏)

6月

第11回 23年度経営同友会総会

・役員改選  
関根 成憲 氏 退任 (他全員留任)  
・会則 / 細則の変更

第31回経営同友会

◆研究紹介 「中国への直接投資の現況と課題」  
未来科学部人間科学系列  
教授 阿部 一知 氏

「省エネ法に基づく省エネルギーの  
進め方」  
工学部機械工学科  
教授 高村 淑彦 氏

◆講演 「超高感度カメラ誕生を駆り立てたもの」  
～高知ではぐくまれた個性～  
日本放送協会 放送技術研究所  
前副所長 谷岡 健吾 氏  
内容：高感度カメラをなぜ開発しなければならな  
かったのか。高感度カメラの効用の実例を  
紹介すると共に、超高感度HARP撮像管の  
発明に至る経緯と、執念で高画質撮像管を  
誕生させた秘話を、これからの研究者、  
技術者の皆さんにメッセージとして講演。



(谷岡 健吾 氏)



(ハイビジョン超高感度HARPカメラ)  
[谷岡 健吾 氏 講演資料より]

11月

第32回経営同友会

◆研究紹介 「食品の産地を判別する分析技術」  
工学部環境化学科  
准教授 保倉 明子 氏

「感性に寄り添うデザイン」  
～物語を紡ぐ空間～  
理工学部理工学科  
情報システムデザイン系  
教授 勝又 洋子 氏

◆講演 「国際熱核融合実験炉プロジェクトを語る」  
前ITER国際核融合エネルギー機構長  
日本原子力研究開発機構フェロー  
財団法人リモート・センシング技術センター  
常務理事 池田 要 氏  
内容：永年にわたり、科学技術の振興、原子力・  
宇宙などの開発業務に取り組む。その後、  
宇宙開発事業団理事を経て、駐クロアチ  
ア特命全権大使を務めた縁で国際核融合  
実験炉(ITER)プロジェクトの責任者となる。  
ITERは日本、欧州連合、露国、および米国  
により1985年に核融合エネルギー開発の国  
際協力として発足し、2001年には工学設計  
を基に建設に向けて動き出し、中国、韓国  
そしてインドも加わり、国際協定の下に、  
南フランスのカダラッシュに建設が決まった。  
そのプロジェクトの概要を講演。  
(204名参加)



(池田 要 氏)

経営同友会

役員会3回開催  
ホームページ全面リニューアル  
12月役員会にて、教育特別委員会をB・S・C 委員会に改変し、さらに  
発展させる事を決議

学園主要事項

9月28日 文部科学省「大学生の就業力育成支援事業」に選定  
される

国内および国外の主要な出来事

1月22日 JAXAの宇宙ステーション補給機HTV-2(通称「こうの  
とり」2号)が打ち上げられる

1月27日 ソニー・コンピュータエンタテインメント(SCE)が次期  
携帯型ゲーム機の名称をPlayStation Vitaに決定

2月26日 任天堂初の3D携帯ゲーム機「ニンテンドー3DS」発売

3月11日 日本時間午後2時46分頃、東北地方太平洋沖地震  
(東日本大震災)が発生。マグニチュード9.0で日本国内  
の観測史上最大。日本では戦後最悪の自然災害と  
なった。岩手県大槌町や大船渡市、宮城県気仙沼市  
など大津波による壊滅的なダメージを受けた。巨大  
地震は福島第一原子力発電所にも深刻なダメージを  
与えた

6月20日 理化学研究所と富士通が共同開発した次世代スー  
パーコンピュータ「京(けい)」が、世界最高性能の  
8.162ペタフロップスを達成し7年ぶりに首位を奪還  
地上アナログテレビ放送がこの日をもって停波し、  
地上デジタル放送に完全移行

10月31日 国連人口基金は世界の人口が70億人を突破したと  
発表

12月 1日 皆既月食が日本各地で観測される

今年の漢字 絆  
新語・流行語大賞 なでしこジャパン



(池田 要 氏 講演会の模様)



2月

第33回経営同友会  
(第8回ビジネス交流会)

- ◆研究紹介 「環境をつくる」  
～環境づくりのrhizomeにみる  
「建築計画」の役割～  
未来科学部建築学科  
准教授 山田あすか氏
- 「意図をつたえる、意図をよみとる」  
理工学部理工学科  
情報システムデザイン学系  
教授 小林 春美氏

- ◆講演 「理想の車のステアリングをめざして」  
～自動車の操縦装置の研究・開発  
について～  
株式会社本田技術研究所  
主任研究員 清水 康夫氏  
(市村産業本賞受賞、紫綬褒章受章)
- 内容：1 私がステアリングに賭けた道のり  
2.本田技研のスピリット  
[本田・藤沢精神は生き続けている]  
3.ステアリングの研究・開発の動機づけ  
4.世界一のステアリングをめざして  
5.次の世代を担う学生の皆さんに  
(157名参加)



(清水 康夫氏)



(清水 康夫氏との懇親会の模様)

6月

## 第12回 24年度経営同友会総会

- ・会則の変更(所在地を北千住に変更)を承認
- ・ビジネス・シェアード・コミュニティ(B・S・C)委員会発足を承認
- ・役員改選  
幹事:遠山 功氏、沖 雄一氏を選任  
B・S・C 委員長に遠山 功氏、  
副委員長に沖 雄一氏を選任
- 会長付 神戸 康吉氏  
B・S・C委員会担当に任命
- 会長付 水野 満氏 総務委員会担当に任命

## 第34回経営同友会

- ◆研究紹介 「次世代型ヒートポンプシステム  
研究開発/高密度冷熱ネットワーク  
の研究開発」  
未来科学部建築学科  
教授 射場本忠彦氏
- 「地盤の液化化による戸建て住宅の  
対策」  
理工学部理工学科  
建築・都市環境学系  
教授 安田 進氏

- ◆講演 「人を中心としたオートメーションに  
向かって」  
アズビル株式会社 代表取締役社長  
執行役員社長 曾禰 寛純氏

9月

研究推進社会連携センター  
(CRC)発足

東京電機大学学長(経営同友会特別顧問)古田勝久氏が経営同友会役員会にてCRC発足の趣旨を説明。

「平成24年10月1日に研究推進社会連携センター(CRC)を発足させる。産官学交流センターと研究企画室を統合し、東京電機大学の次の100年に向けて、日本の技術・生産力を底上げ出来る人材を育成していく。同友会役員各位の協力をお願いします。」

10月

## 第35回経営同友会

- ◆研究紹介 「最近のサイバー攻撃とその対策」  
未来科学部情報メディア学科  
教授 佐々木良一氏
- 「クラウドと超分散ネットワークを  
活用した高信頼ディザスタリカバリ  
技術の開発」  
情報環境学部情報環境学科  
教授 宮保 憲治氏
- ◆講演 「リニアモーターカーの開発を支えた  
思想的背景」  
京三エンジニアリングサービス株式会社  
常務取締役 上西寛一郎氏
- 内容：新幹線の次の都市間交通機関として開発が進められてきたリニアモーターカーは、研究着手から49年を経て、JR東海による東京・名古屋間の建設が決まった。国鉄時代から一貫して超電導磁気浮上方式にこだわり続けた大儀と、技術的、社会的背景について足跡を振り返る。  
(154名参加)



(上西寛一郎氏)

## 経営同友会

臨時役員会(2回開催)  
役員会2回開催

## 学園主要事項

東京千住キャンパス開設



10月 1日 研究推進社会連携センター(CRC)発足  
10月 2日 文部科学省「産業界ニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」に選定される

## 地域

足立区制80周年記念事業「あだちメッセ2012」を開催  
会場:東京電機大学「東京千住アネックス」

## 国内および国外の主要な出来事

5月22日 東京スカイツリー開業  
7月27日 ロンドンオリンピック開催  
8月 6日 NASA火星探査機キュリオシティが火星に着陸  
10月 8日 山中 伸弥 教授(京都大学)がノーベル生理学・医学賞を受賞  
10月26日 マイクロソフト、「Microsoft Windows 8」発売開始  
12月16日 衆院選挙で自民党圧勝、民主党大敗

今年の漢字 金

新語・流行語大賞 ワイルドだろお



2月

第36回経営同友会  
(第9回ビジネス交流会)

◆研究紹介 「エネルギー問題とスマートグリッド」  
工学部電気電子工学科  
教授 加藤 政一 氏

「風力発電の現状と今後への期待」  
工学部電気電子工学科  
教授 西方 正司 氏

◆講演 「ITとエネルギー」  
～エネットの取り組み～  
株式会社エネット

代表取締役社長 池辺 裕昭 氏  
内容：株式会社エネットは、株式会社NTTファシリティーズ・東京ガス株式会社・大阪ガス株式会社が共同出資した電力小売り事業者。それぞれが得意とする情報流通分野とエネルギー分野の融合により、これまで培ってきた膨大なノウハウの相乗効果を最大限に発揮し、新しい付加価値事業やソリューション・ビジネスを積極的に展開する。  
(150名参加)



(池辺 裕昭 氏)



(池辺 裕昭 氏 講演会の模様)

6月

第13回 25年度経営同友会総会

・役員改選  
監事 退任 井上 輝雄 氏  
新任 小笹 俊一 氏  
会長付 退任 神戸 康吉 氏

第37回経営同友会

◆研究紹介 「電力システムを支える変電機器」  
工学部電気電子工学科  
特別専任教授 鈴木 克巳 氏

「浅海域の波浪制御と環境創造」  
理工学部理工学科  
建築・都市環境学系  
教授 中井 正則 氏

◆講演 「一土木屋が失敗と一流プレーヤーの言葉から学んだこと」  
東電設計株式会社  
代表取締役社長 増田 民夫 氏  
内容：1. ダム建設での失敗から学んだこと。  
揚水発電所・栗山ダムの湛水池からの浸透水を抑止する工事(止水工事)から得た教訓。  
2. 一流プレーヤーから学んだこと。  
「山下 泰裕 氏と青木 功 氏」の言葉。  
「理想の姿に向けてのひたむきな努力」  
(178名参加)  
(来賓 足立区長 近藤やよい 氏)



(増田 民夫 氏)

10月

第38回経営同友会

◆研究紹介 「電力変換回路の開発」  
工学部電気電子工学科  
教授 柘川 重男 氏

◆企業紹介 「東洋電機株式会社」  
国内市場開拓部  
部長 藤田日出生 氏

◆講演 「モバイルサービスの進化と新たな価値創造への取り組み」  
株式会社NTTドコモ  
取締役相談役(前社長)  
山田 隆持 氏  
内容：ドコモの歴史とiモードの進化・衰退に学んだこれからの研究と開発、および開発中のシステムの課題等。NTTドコモが単なる土管にならないことが大切。  
(170名参加)



(山田 隆持 氏)

経営同友会  
役員会3回開催

学園主要事項  
7月29日 TDU CRC PRESS Vol.1 発行  
10月2日 サイバーセキュリティ研究所の設置

国内および国外の主要な出来事  
2月15日 ロシアのウラル地方チェリャビンスク州で直径17mの隕石落下、1,491名の負傷者が多数出た  
3月23日 各地で使用されている10種類の交通系ICカードの相互利用が開始された  
9月7日 2020年夏季オリンピック・パラリンピックの開催地が東京に決定  
11月1日 携帯電話番号の逼迫に伴い、従来PHSで使われてきた070番号が割り当てられる

今年の漢字 輪  
新語・流行語大賞 今でしょ!、お・も・て・な・し、じゃじゃええ、倍返し



(西方 正司 教授のハイブリッド風力発電システム)



2月

**第39回経営同友会  
(第10回ビジネス交流会)**

- ◆研究紹介 「EAMプレーキデバイスの開発とその上肢トレーニング装置への応用」  
～重くないパーペルの開発～  
工学部機械工学科  
教授 三井 和幸氏
- ◆企業紹介 「フクダ電子株式会社」  
取締役 開発本部副本部長  
白川 修氏
- ◆講演 「2014年どうなる中国、韓国、そして世界」  
～技術立国日本はどうする～  
産経新聞社特別記者  
編集委員兼論説委員 田村 秀男氏  
内容：1.デフレはなぜ悪いのか  
2.消費増税で日本は、よくなるのか  
3.貯めた富が国内で生かされない日本  
4.お札を刷ってもインフレにならない理由  
5.中国、韓国はなぜ円安に敵意を抱くのか  
6.日本はなぜアメリカに貢ぐのか  
7.アベノミクスで生活は豊かになるのか  
(113名参加)



(田村 秀男氏)



(田村 秀男氏 懇親会の模様)

3月

**第1回アドバイザーによる  
経営セミナー**

- ◆講演 「日本で、物づくりで生きる道」  
アストロデザイン株式会社  
代表取締役社長 鈴木 茂昭氏  
内容：自身の経験に基づき、経営や企業に関するノウハウを解りやすく解説。  
(30名参加)



(遠山 功B・S・C委員長の挨拶と会場の風景)

5月

**第14回 26年度経営同友会総会**

**第40回経営同友会**

- ◆講演 「科学技術イノベーション時代の経営」  
三菱電機株式会社  
相談役(元会長・社長)  
野間口 有氏  
内容：企業、公的研究機関の経営を経験した立場から科学技術イノベーション時代の経営への思いと、我が国そして世界の持続的成長のために科学技術イノベーションに携わる人が留意することについての考えを講演。  
(180名参加)  
(来賓 足立区長 近藤やよい氏)



(野間口 有氏)

7月

**第1回経営同友会懇親ゴルフコンペ**

10月

**第41回経営同友会**

- ◆研究紹介 「スマートフォンを用いた環境計測技術と新しいサービスの展開」  
未来科学部情報メディア学科  
准教授 岩井 将行氏
- ◆企業紹介 「株式会社計測技術研究所」  
取締役会長 平野 健治氏
- ◆講演 「今、改めて天職論を見直す」  
東京電機大学 電子工学科卒  
弁護士 小柴 文男氏  
内容：今、職業のあり方が問われている。近時、職場や家庭、さらには国家単位で大きな議論になっている職業に関する諸問題にスポットを当て、その矛盾解消の一つの切り札として、職業のあり方として先人達の智慧が残してくれたいわゆる「天職」という生業形態を、今、改めていろいろな視線から見直すことが必要。  
(170名参加)



(小柴 文男氏)

11月

**第2回アドバイザーによる  
経営セミナー**

- ◆講演 「CAEの夢を追い続けて」  
株式会社くいんと  
代表取締役会長 石井 恵三氏  
内容：CAE(コンピューター援用工学)は、今や「ものづくり」には欠かすことの出来ない道具になった。しかし、そこで使われるソフトウェアは海外製品がほぼ市場を独占している。ソフトウェアは世界と戦う有力な道具であり、少しでも日本発のソフトウェアで製造業の役に立とうと思い立ち起業した。  
(29名参加)

経営同友会

役員会3回開催  
「経営同友会案内パンフレット」更新

学園主要事項

- 3月11日 情報処理学会第76回全国大会が東京電機大学 東京千住キャンパスで開催
- 4月1日 学校法人東京電機大学中期長期計画～TDU Vision2023～をスタート
- 9月2日 文部科学省「大学教育再生加速プログラム(AP)」に選定される

国内および国外の主要な出来事

- 2月22日 ソニー・コンピュータエンタテインメント (SCEI) が「プレイステーション4」を日本で発売
- 4月1日 消費税8%へ移行
- 4月7日 Windows XPのサポート期間終了
- 6月21日 世界遺産委員会で「富岡製糸場と絹産業遺産」が世界遺産に登録
- 10月7日 赤崎 勇 教授(名城大学)、天野 浩 教授(名古屋大学)、中村 修二 教授(米カリフォルニア大学)がノーベル物理学賞受賞
- 10月9日 LINEの利用者数が5億人を超える

今年の漢字 税

新語・流行語大賞 ダメよ～ダメダメ、集団的自衛権



1月

第42回経営同友会  
(第11回ビジネス交流会)

- ◆研究紹介 「コンピュータ外科について」  
～手術支援ロボットと三次元医用  
画像表示～  
工学部機械工学科  
教授 土肥 健純 氏
- ◆企業紹介 「株式会社コスミック エム イー(CME)」  
代表取締役 五十嵐光夫 氏
- ◆講演 「1割が変われば会社は変わる」  
～仕組みの改革とマインド改革による  
構造改革～  
キャノン電子テクノロジー株式会社  
取締役会長 鈴木 滋彦 氏

内容：危機的状況にある会社の改革と、危機的状況ではないが数々の問題を抱え、能力を十分に発揮できていない会社の改革について、NTTソフトウェアとNTTアドバンステクノロジーの両社の構造改革の実践を事例に「仕組みの改革」と「マインドの改革」の面から明らかにすることで如何に会社は変わるかを講演。

(118名参加)



(鈴木 滋彦 氏)

4月

第3回アドバイザーによる  
経営セミナー

- ◆講演 「ビデオゲームの始まりとものづくり」  
株式会社タイトー  
技術アドバイザー 西角 友宏 氏
- 内容：ビデオゲームの最初のヒットゲームであるスペースインベーダーの生みの親として、開発の経験や苦労話を講演。

(20名参加)

5月

## 第2回経営同友会懇親ゴルフコンペ

6月

## 第15回 27年度経営同友会総会

- ・経営同友会のご案内パンフレット改訂を承認
- ・会則／細則の改正を承認
- ・役員改選に伴う役員選任  
退任 会長 松尾 隆徳 氏  
(一社)東京電機大学校友会理事長に就任  
退任 常務幹事 護田 一郎 氏  
他の現役員は留任  
新任理事 渡辺 貞綱 氏、村田 耕治 氏
- ・臨時役員会にて、互選より役職を決定  
会長 渡辺 貞綱 氏  
常務幹事 小林清一郎 氏  
常務幹事補佐 村田 耕治 氏  
顧問 護田 一郎 氏

## 第43回経営同友会

- ◆講演 「働く人々の心と体の健康を求めて」  
北里大学 名誉教授 相澤 好治 氏
- 内容：1. 磁界測定で見られる緩和の遅延は細胞骨格の機能不全である  
2. 緩和に影響を与える化学物質は細胞有害性を示唆  
3. 化学物質とくに難溶性物質の安全性評価スクリーニングに細胞磁界測定を利用する可能性  
4. 細胞膜の変化を示す細胞内酵素の逸脱や形態学的観察も行い総合的に評価  
5. 継代細胞培養株の使用も可能  
6. 有害性を示す物質には、小動物への曝露によりin vivoの影響を確認する必要

(151名参加)



(相澤 好治 氏)

9月

第4回アドバイザーによる  
経営セミナー

- ◆講演 「私の考える企業と経営」  
ジオ・サーチ株式会社  
代表取締役社長 富田 洋 氏
- 内容：起業を目指すものは明確なビジョンを持ち、エネルギーでパワフルに活動すべきである。この起業が人の為になる事業であるかを見極め、リスクを選考して状況の変化や現実への的確な対応が求められる。

(30名参加)

11月

## 第44回経営同友会

- ◆研究紹介 「脳血管障害等に伴う手指麻痺改善のハンドリハビリテーション装置」  
理工学部理工学科  
准教授 大西 謙吾 氏
- 「視覚ガイドを用いた手動車いす移乗動作リハビリテーションロボットの開発」  
国際医療福祉大学  
講師 出口 弦舞 氏

- ◆講演 「科学技術と社会」  
毎日新聞デジタル報道センター  
編集委員 元村有希子 氏
- 内容：若い世代が新聞を読まなくなっていることから、デジタル化への代替戦略の中心を担っているのがデジタル報道センターです。最近、私が提案して始めたのは「注目ニュース90秒」という動画です。1分半で解説するというものです。

(115名参加)



(元村有希子 氏)

11月

第5回アドバイザーによる  
経営セミナー

- ◆講演 「世界王者への道」  
女子プロボクサー 藤岡奈穂子 氏
- 内容：女子プロボクシングの世界で3階級の世界王者を有している。王者として高みに立つと思う心が変わる。一步下がって自分を見つめ、常にプラス思考で物事を受け入れ、親をはじめ多くの人々に感謝する気持ちで生きていきたい。

(20名参加)

## 経営同友会

役員会3回開催  
「経営同友会案内パンフレット」最新版発行  
経営同友会運営委員会2回開催

## 学園主要事項

2月 1日 東京千住キャンパス第2期計画(1街区・5号館建物)着工

## 国内および国外の主要な出来事

10月 5日 大村 智 特別名誉教授(北里大学)がノーベル医学・生理学賞受賞決定  
10月 6日 梶田 隆章 教授(東京大学)がノーベル物理学賞受賞決定

今年の漢字 安

新語・流行語大賞 爆買い、トリプルスリー





3月

経営同友会15年史発行

- ・東京電機大学経営同友会15年史を編集し発行

5月

平成28年度経営同友会総会

- ・千住キャンパス1204セミナー室
- ・役員改選に伴う役員選任
  - 【退任】副会長 高橋時市郎氏
  - 【新任】副会長 清水康夫氏

第45回特別講演会

- ◆講演 「努力は運を支配する」  
三菱電機株式会社

社友 未木 孝幸氏

内容：三菱電機は家電から重電、人工衛星まで扱う日本を代表する大手総合電機メーカー。未木氏は、同社の社会インフラ海外事業部長、電力海外事業部長、三菱電機(中国)有限公司中国総代表、三菱電機常務執行役・国際本部長を歴任。本講演会では、その経験を踏まえた同社の経営戦略とグローバル戦略、そしてビルマ、インド、中国等のまるで“プロジェクトX”のような海外経験を紹介。

(154名参加)



(未木 孝幸氏)



7月

第6回B.S.Cプレミアムトーク

- ◆第一部 「JICA国際協力の現場」  
株式会社RIOM international trading  
代表取締役 沖 雄一氏  
内容：JICA青年海外協力隊に参加した経験をもとに日本の国際協力の展望について説明。

- ◆第二部 「The Japanese company, be ambitious!」  
～海外展開へ向けてのきっかけに～  
株式会社アースフィールドジャパン  
代表取締役 山口 憲一氏  
内容：「国際協力」において、ビジネスを通じて双方がHAPPYになれるスタンスを目指す方策について説明。

(20名参加)



8月

第4回親睦ゴルフコンペ



(開催場所：若洲ゴルフリンクス)

12月

第46回特別講演会

- ◆研究紹介 「東京電機大学における産学連携活動のご紹介」  
東京電機大学社会連携センター  
研究コーディネーター  
亀井 隆夫氏



- ◆研究紹介 「持続可能なエネルギー・炭素循環を支えるスマートフォレストIRTの開発」  
東京電機大学未来科学部  
ロボット・メカトロニクス学科  
准教授 岩瀬 将美氏



- ◆講演 「IoTがもたらす豊かな未来に向けて」  
富士通株式会社  
代表取締役会長 山本 正巳氏  
内容：2035年に会社設立100年を迎える富士通株式会社では、豊かな社会の実現に向けて「社会課題をみんなで解決」、「一生イキイキと生きる」、「誰もが多彩な人生を楽しむ」をキーワードに、「VISION 2035」を掲げている。この実現に向けて、現在のテクノロジーロードマップから実現できる技術の現状や展望とその課題、および社会的な視点を考察。

(229名参加)



(山本 正巳氏)



経営同友会

- 役員会3回開催
- 15年史編集準備会開催
- 15年史編集委員会2回開催

学園主要事項

- 4月 1日 第9代学長に安田浩教授が就任
- 4月 19日 工学部第1部廃止
- 6月 1日 研究推進社会連携センター内に地域連携推進センターを設置
- 11月 19日 情報環境学部開設15周年記念式典

国内および国外の主要な出来事

- 2月 11日 アメリカのチームが重力波を初観測
- 3月 26日 北海道新幹線(新青森～函館北斗館)が開業
- 4月 2日 鴻海、シャープと買収契約を締結
- 4月 14日 午後9時26分、熊本県熊本地方でM6.5の前震が発生し震度7を観測
- 4月 16日 午前1時25分にはM7.3の本震が発生し震度7を観測
- 7月 17日 国立西洋美術館が世界文化遺産に登録
- 8月 5日 リオデジャネイロオリンピック開幕
- 10月 3日 大隅良典教授がノーベル生理学・医学賞を受賞
- 11月 30日 理化学研究所が合成した新元素(原子番号113)の名称が「ニホニウム」に決定

今年の漢字 金

新語・流行語大賞 神ってる



3月

## 第1回研究実用化会議

- ・東京電機大学産官学交流センターと経営同友会の意見交換、ならびにシーズの紹介



6月

## 平成29年度経営同友会総会

- ・千住キャンパス1204セミナー室
- ・役員改選に伴う役員選任

【退任】総務委員長	石黒 鐵彦 氏
企画運営委員長	多田 彰吾 氏
B.S.C委員長	遠山 功 氏
経理委員長	飯塚 道夫 氏
常務幹事	小林清一郎 氏
常務幹事補佐	村田 耕治 氏
監事	小笹 俊一 氏
【新任】総務委員長	小笹 俊一 氏
企画運営委員長	市川 信行 氏
B.S.C委員長	沖 雄一 氏
常務幹事	石黒 鐵彦 氏
常務幹事補佐	林 和博 氏
監事	高橋 洋一 氏



6月

## 第47回特別講演会

- ◆講演 「AIと人類の明るい未来」  
～AIを最大限活用するために～  
東京大学 特任教授 中島 秀之 氏  
内容：「知能」とは情報が不足した状況で適切に処理する能力であり、解法がわからない(アルゴリズムにならない)問題の処理をAIが行う。情報は物質、エネルギーに次ぐ世界観であり、AI/ITが新しい社会システムを可能にする。AIは人間を超えるのか？コンピュータによって人間の能力が上がったように、AIによって人の能力も上がるのか？などについて講演。

(255名参加)



(中島 秀之 氏)



9月

## 第7回B.S.Cプレミアムトーク

- ◆プレミアムトーク 「私が歩んだ道:四方八方、曲がり角」  
～テレ東から町おこしまで～  
元テレビ東京建物社長、  
元板橋区教育委員長  
別府 明雄 氏  
内容：プロ野球中継にボールカウントの字幕スーパーをライブで投影する機器を、日本で初めてテレビ東京で別府氏が開発しオンエアさせた、電大の時代の知識が多いに役立てられたなど、テレビ東京の歴史と別府氏の苦勞について講話。

(20名参加)

11月

## 第48回特別講演会

- ◆講演 「産業生態系の大変革と次世代のビジネスモデル」  
～イノベーションの動向と製造業のサービス化について考える～  
特定非営利活動法人 産学連携推進機構理事長  
妹尾堅一郎 氏  
内容：現在すべての産業に大革命が起きている。次世代の産業生態系は顧客の再定義が必要で、産業歴史観、産業世界観を養うことが必須である。分散された利用されていない、使用済みの資源のビジネス化がサービスイノベーションにつながる。また、未使用のモノ・空間・時間等を資源とみなし、それらのネットワーク化することでビジネス価値化が可能となる。同業種内の競争から、異業種との主権争い、同一レイヤー内からレイヤー間の争いである。ビジネスモデルは多様化が進み、変革に必要なデザイン力が必要である。

(118名参加)



(妹尾堅一郎 氏)



**経営同友会**

役員会4回開催  
経営同友会運営委員会1回開催  
15年史編集委員会9回開催

**学園主要事項**

4月 1日 システムデザイン工学部開設  
4月 1日 工学部3学科(工学部電子システム工学科、応用化学科、先端機械工学科設置)を新設  
4月 1日 東京千住キャンパス5号館開設  
9月 11日 学園創立110周年  
11月 3日 理工学部開設40周年記念式典  
11月 5日 未来科学部開設10周年記念式典  
11月 7日 安田浩学長が米民生技術協会(CTA)に殿堂入り  
～2017年度「The Consumer Technology (CT) Hall of Fame」に選出

**国内および国外の主要な出来事**

1月 20日 第45代アメリカ大統領にドナルド・トランプ氏が就任  
「アメリカ第一主義」を宣言  
10月 5日 日系イギリス人小説家カズオイシグロ氏にノーベル文学賞  
11月 5日 トランプ大統領が初来日

今年の漢字 北  
新語・流行語大賞 インスタ映え、付度

9月に学園創立110周年を迎えました。  
4月には東京千住キャンパスに新学部、新学科の設置したほか、建設中であった5号館が開設。  
「実学尊重」を建学の精神とする本学独自の施設として、3層吹き抜けで延べ約820m<sup>2</sup>の「東京千住キャンパスものづくりセンター」を設置。将来、日本の産業界で“ものづくり”に携わることを目指す学生たちが、在学中に先端技術に触れ、実践的に必須技術を習得することが可能です。



(完成した5号館)



1月

## 第1回経営者ワークショップ

訪問先：株式会社ジュパ  
(代表取締役社長 藤原 幹人氏) (8名参加)

5月

## 第2回経営者ワークショップ

訪問先：ユニバルス株式会社  
(代表取締役社長 吉本 喬美氏) (7名参加)

## 第5回親睦ゴルフコンペ

開催場所：習志野カントリークラブ

6月

## 平成30年度経営同友会総会

- ・千住キャンパス1204セミナー室
  - ・役員改選に伴う役員選任
- 【退任】副会長 清水 康夫 氏  
総務委員長 小笹 俊一 氏  
事業推進委員長 森井 曠雄 氏
- 【新任】副会長 柏崎 尚也 氏  
総務委員長 平野 健治 氏  
事業推進委員長 吉川 裕 氏  
交流推進委員長 小笹 俊一 氏



## 第49回特別講演会

- ◆研究紹介 「デジタルペンをを用いた3次元コンピュータグラフィックスへの筆記検討」  
東京電機大学工学部  
情報通信工学科  
教授 長谷川 誠氏

## ◆講演 「『シン・ゴジラ』の作り方」

～内なる常識破壊から生み出されたイノベーション～

特撮監督 尾上 克郎 氏

内容：映画の開発者エジソン、リュミエール兄弟の逸話から特撮初の作品「月世界旅行」の紹介、日本の先駆者、電大OBの円谷英二の戦争プロパガンダによる活躍と終戦による挫折。1954年の「ゴジラ」による復活と特撮の歴史が紹介された。「ゴジラ」から62年。2016年に「シン・ゴジラ」が制作された。米国版「ゴジラ」(2014年)の制作費175億円に対し「シン・ゴジラ」は12億円!期間も超タイト、「大嘘はゴジラだけ」を目標に、VFXなど新規制作技法にチャレンジし完成させた。

(399名参加)



(尾上 克郎 氏)



## 第8回B.S.Cプレミアムトーク

## ◆プレミアムトーク 「逆転の留学」

株式会社プランB

代表取締役 高野 幹生 氏

内容：留学という言葉は知っているが、いざしてみたいと思ってもなかなか情報が少ないし、金額も相場がよくわからない。最近の海外大学・大学院留学のトレンドや、「親子留学!?!」、「大人の短期留学!?!」など興味深い話の中で、様々な制度や自分にあった留学の選び方について講演。

(15名参加)

10月

## 第50回特別講演会

## ◆研究紹介 「パワーエレクトロニクス研究室の取り組み」

～学生と制作するEV車の紹介～  
東京電機大学工学部  
電気電子工学科

教授 柘川 重男 氏

## ◆講演 「東京オリ・パラ後の日本V字回復に向けて」

～ポスト情報社会の到来～

東京大学名誉教授

NPO法人ブロードバンドアソシエーション

理事長 青山 友紀 氏

内容：2020年、東京オリ・パラではどうなっていくのか。技術はAI、IoT、BigData、社会はシンギュラリティか…。ポスト情報社会であることは間違いない。

課題先進国である日本はデータ3階層を俯瞰することで、IoT + Network + AIの革新技術により、困難な課題を解決する技術とその応用に挑戦し、ポスト情報社会に向けたSDGsを目標に世界を先導することが期待される。

(149名参加)



(青山 友紀 氏)



11月

## 第7回旭祭にブース出展

- ・経営同友会初の出典
- ブース出展場所：5号館3階「5303教室」
- 出展企業：アイコムシステック(株)、アストロデザイン(株)、飯塚国際特許事務所、川北電気工業(株)、(株)九電工、京三興業(株)、志幸技研工業(株)、東京電機産業(株)、能美防災(株)、ホーチキ(株) (10社)



## 第3回経営者ワークショップ

訪問先：株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ)  
(8名参加)

## 経営同友会

役員会4回開催  
経営同友会運営委員会2回開催

## 学園主要事項

- 4月 1日 情報環境学部・情報環境学研究所が千葉ニュータウンキャンパスから東京千住キャンパスへ移転
- 4月 1日 理工学部3学系(理工学科生命科学系、機械工学科、電子工学系設置)および工学部第二部社会人課程(実践知重点課程)を設置
- 4月 1日 「ものづくりセンター」の本格運用

## 国内および国外の主要な出来事

- 2月 9日 平昌冬季オリンピックが開幕
- 6月 30日 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界遺産に登録
- 9月 6日 午前3時7分、北海道胆振地方中東部でM6.7の地震が発生し震度7を観測  
苫東厚真火力が停止し295万戸で停電
- 10月 1日 本庶祐特別教授(京都大学)がノーベル医学生理学賞に決定

今年の漢字 災

新語・流行語大賞 そだねー



1月

第6回親睦ゴルフコンペ

開催場所：立川国際カントリークラブ

平成31年新年交流会

◆講演会 「終活としての相続対策と遺言書」  
行政書士茂木法律事務所

代表 茂木 高次 氏  
(54名参加)

2月

第4回経営者ワークショップ

訪問先：株式会社関電工 (14名参加)

5月

第5回経営者ワークショップ

訪問先：アストロデザイン株式会社 (20名参加)

第7回親睦ゴルフコンペ

開催場所：PGM総成ゴルフクラブ

第9回B.S.Cプレミアムトーク

◆プレミアムトーク 「ODAを利用した日本の優れた製品を海外へ販売する手法」  
株式会社スリーランパス  
代表取締役 三明 昌仁 氏

内容：ODAはなかなかビジネスでは聞き慣れない言葉であるが、ODAを利用した海外への製品拡販の手法(利点、ノウハウ)について講演。

(15名参加)



6月

令和元年度経営同友会総会

- 千住キャンパス1204セミナー室
- 役員改選に伴う役員選任
- 【退任】副会長 柏崎 尚也 氏  
監事 高橋 洋一 氏
- 【新任】副会長 古谷 涼秋 氏  
監事 澤井 勝巳 氏



第51回特別講演会

テーマ 「ものづくりセンターの紹介と産官学連携の進め方・注意点」

- ◆講演Ⅰ 「発想をカタチに！ 自由な発想と確かな技術で“ものづくり”を目指して」  
東京電機大学未来科学部  
ロボット・メカトロニクス学科 教授  
ものづくりセンター長 中村 明生 氏
- ◆講演Ⅱ 「技術をカタチに！ 勘所をおさえたWin-Win“産学連携”」  
東京電機大学 特別専任教授  
ものづくりセンター  
副センター長 帯川 利之 氏

10月

第52回特別講演会

- ◆研究紹介 「人工知能のいまと未来」  
～空気を読める賢さを目指して～  
東京電機大学工学部  
電子システム工学科  
教授 五十嵐 洋 氏

◆講演 「AIと最新テクノロジーが創り出す驚異の未来社会に備える」  
富士通株式会社理事 首席エバンジェリスト兼  
エバンジェリスト推進室長 兼 未来共創センター長  
中山五輪男 氏

内容：人工知能やバーチャリアリティなどの最新技術により社会は大きく変わることが予想される。日本政府は「Society5.0」を合言葉に新たな未来の構築に向けて動き出している。一方で、約30年後に訪れるであろうと言われているシンギュラリティ(技術的特異点)という新時代の到来に対して、複数の企業や大学などの教育機関の連携によるイノベーションが求められている。自動車の自動運転技術の進歩などを例に、AIの最新情報や今後の未来予測、それに伴う産学連携のあるべき姿について講演。

(156名参加)



(中山五輪男 氏)



11月

第8回旭祭にブース出展

ブース出展場所：2号館3階 学生ラウンジ  
出展企業：アイコムシステック(株)、アストロデザイン(株)、川北電気工業(株)、(株)九電工、(株)ケイ開発、志幸技研工業(株)、(株)大気社、(株)辰巳菱機、(株)ナテック 能美防災(株)、平河ヒューテック(株)、(株)明電舎 (12社)

11月

第10回B.S.Cプレミアムトーク

◆プレミアムトーク 「中国ITテクノロジーの飛躍」  
～中国ITの現状～  
株式会社ケイ開発  
専務取締役 郭 立新 氏

内容：郭氏は中国出身で東京電機大学大学院にて学び、日本と中国のIT分野に精通。昨今の中国の目覚ましい工業分野での発展、知っていそうで知らない日本と中国の関わりなどについて講演。

(13名参加)

第6回経営者ワークショップ

訪問先：コーセル株式会社、CSポート株式会社 (8名参加)

第8回親睦ゴルフコンペ

開催場所：メイプルポイントゴルフクラブ



経営同友会

役員会4回開催  
20年史編纂委員会3回開催

学園主要事項

- 5月31日 経営同友会元副会長の高橋時市郎教授が映像メディア学会からフェロー称号を贈られる
- 7月 2日 安田進名譽教授が安全功労者内閣総理大臣表彰を受賞
- 10月 1日 第10代学長に射場本忠彦名譽教授が就任
- 10月26日 東京電機大学校友会創立110周年記念式典
- 11月 1日 石塚昌昭理事が理事長に就任

国内および国外の主要な出来事

- 2月22日 「はやぶさ2」がリュウグウへ着陸
- 2月24日 天皇陛下在位30年式典
- 4月 1日 菅内閣官房長官が新元号「令和」を発表
- 5月 1日 即位後朝見の儀(「令和」がスタート)
- 7月 6日 「百舌鳥・古市古墳群 -古代日本の墳墓群-」が世界遺産に登録
- 10月 1日 消費税10%に
- 10月 9日 吉野彰旭化成名誉フェローがノーベル化学賞に決定
- 10月22日 即位礼正殿の儀
- 10月31日 火災で首里城消失

今年の漢字 令

新語・流行語大賞 ONE TEAM



1月 令和2年新年交流会



(52名参加)

2月 第7回経営者ワークショップ

訪問先：日本フレイバー工業株式会社



(9名参加)

6月 令和2年度経営同友会総会

- 千住キャンパス1204セミナー室
- 理事の退任
- 【退任】理事 佐々木 弘忠 氏



新型コロナウイルス対策による学園入構制限のため、少人数で開催



会員98名中17名出席、56名が議決権行使書提出

11月 オンライン学園祭 (第9回旭祭、第44回鳩山祭)

学園祭テーマ：CUBE



「旭祭」のオンライン会場に東京電機大学経営同友会のURLリンクを貼付

11月 「新型コロナウイルス感染拡大に伴う支援金」への協力

学園の学生・生徒の家計支持者の収入激減や学生アルバイト収入の減少などで、学業の継続が難しくなるケースの増加傾向に対応する支援として学校法人東京電機大学サポート募金(給付奨学金)へ100万円を寄付

12月 第18回アイデアコンテスト

10件の候補が残った最終審査において、審査員、経営同友会賞として協賛

- 1位(学園優秀賞、経営同友会賞) [Minecraftでバーチャル大学建設]
- 2位(学園奨励賞) [バス時刻表アプリ UniBus]
- 3位(学園努力賞) [Sound of Earth]
- 4位(TDU産学交流会賞、CRC賞) [意識可視化の「OTOMO」]
- 5位(経営同友会賞) [エスカレータ式段差走破移動デバイス]

6位以下は、TDU産学交流会賞、同窓会賞、校友会賞、後援会賞にそれぞれ選ばれた

経営同友会Facebookを開設

経営同友会FacebookのQRコード⇒



2019 令和元年



～一同、新型コロナウイルス感染症の早期終息を願う～  
経営同友会総会後の懇親会にて(令和元年6月6日撮影)

**経営同友会**

役員会3回開催  
(メール役員会:1回、リアル役員会:1回、ハイブリッド役員会:1回)  
20年史編集委員会4回開催

**学園主要事項**

4月 リモート授業開始  
9月21日 後期オンライン授業開始

**国内および国外の主要な出来事**

1月 中国・武漢で新型肺炎発生  
1月31日 イギリスがEU離脱  
2月 新型コロナウイルスが世界各地に拡大  
3月24日 東京オリンピック・パラリンピックの延期が決定(2021年7月23日開幕予定)  
4月16日 新型コロナウイルスで緊急事態宣言が全国に拡大(5月25日に解除)  
8月28日 安倍首相が辞任表明  
9月16日 菅内閣発足  
10月1日 東京証券取引所システム障害で初の終日売買停止  
12月6日 「はやぶさ2」が帰還シカプセルを回収

今年の漢字 密  
新語・流行語大賞 3密





## 東京電機大学経営同友会 20周年に寄せて

東京電機大学経営同友会  
副会長

鈴木 茂昭

私が経営同友会に入会したのは、当会発足後数年目だったと思います。社外活動に気乗りがしなかった私に、熱心に経営同友会の価値を説明し勧誘して下さった宮崎先生の熱意に動かされた結果の入会でした。

しかし、入会してみるとやはり母校の卒業生の人脈の価値は大きいと感じて今日まで活動に参加してきました。後期高齢者になったにもかかわらず仕事を続けているためと称して、経営同友会活動が疎かに成っていて渡辺会長はじめ役員の皆様には誠に申し訳なく肩身を狭くして会に参加させていただいています。

経営同友会20周年は新型コロナウイルスのため人類の生き方を否応なく変化せざるを得ないインプレッシブな年になってしまいました。

自分の会社も大波を被ってもがいている状況ですが、今は現代社会にリセットがかけられた状態だとも考えられます。故障していないまともな電子回路ならリセットがかかると、それまでの不安定要因が一掃され正常な動作が始まります。我が経営同友会もこの世界リセット信号に呼応して、もう一度原点に戻ってみる良い機会ではないでしょうか。

明治の建学以来100年を超える我が学園の卒業生、関係者の中で経営同友会の会員対象者はおそらく百余名の現会員の数十倍くらいはいるのではないかと推測しています。

会員を増加させる基本は、未加入の対象者の人達に参加したい気持ちを抱かせることに尽きます。

では、だれもが入会したくなる活動とは何かと問われても自信のある答えは持っていません。他の大学においても経営同友会のような組織を持つところが多く存在します。特に歴史の古いほとんどの大学はこのような組織を持っています。その活動内容は千差万別、アクティブに活動しているかどうかも様々です。

このような組織のもう一つの意義は、母体である学校法人の活動に対する前向きな貢献ができる有力組織であることではないでしょうか。卒業生の組織としてはすでに校友会や同窓会があるのでその活動と同じような存在では価値が薄いと思います。

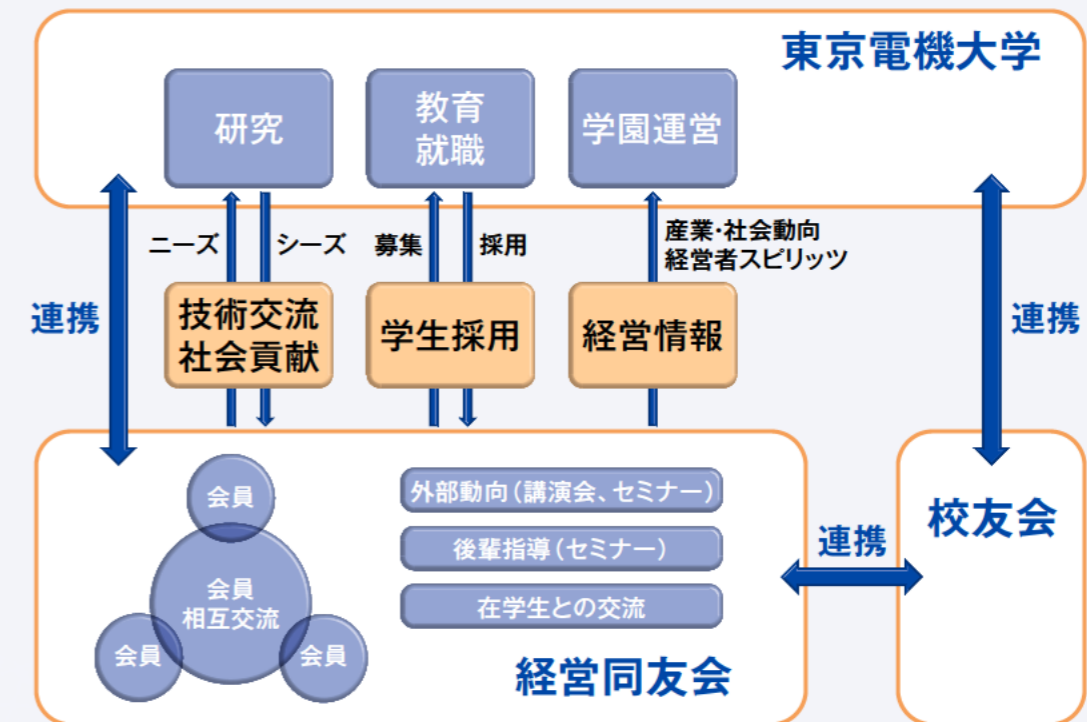
これからも入会希望者が多くて、審査が大変、学園からは何かにつけ頼りにされる、そのような組織を目指して活動のお手伝いをしてゆきたいと思います。

## 経営同友会の活動

昨今の情報技術産業に代表される情報通信技術の進展は、21世紀の社会を根本的に変革させるとも言われております。このような時代において科学技術の動向、経済情勢、社会状況などを的確に把握するとともに、多方面の情報を収集し、有効に活用することが必要となります。

そのためには、知的・人的資源を保有する大学と、わが国の経済社会を支えている産業界が有機的に結びつき、未来を拓く新技術、新産業など新しい進路に向けて積極的に活動を進めることが肝要であり、本会は大学との緊密な提携のもと活動を推進します。

今後も設立趣意書に記したように、研修会、研究会、セミナーなどを通じて会員相互の科学技術、ビジネス、マネジメント等に関する知的交流を図ると共に、大学の知的・人的資源の情報提供ならびに会員との交流を進め、産学交流事業を推進いたします。また、学生との交流を深め、イノベーションマインドやベンチャーマインドなどの人材を育成することに尽力してまいります。その他、学校法人東京電機大学ならびに本会が必要と認める活動を積極的に企画立案してまいります。



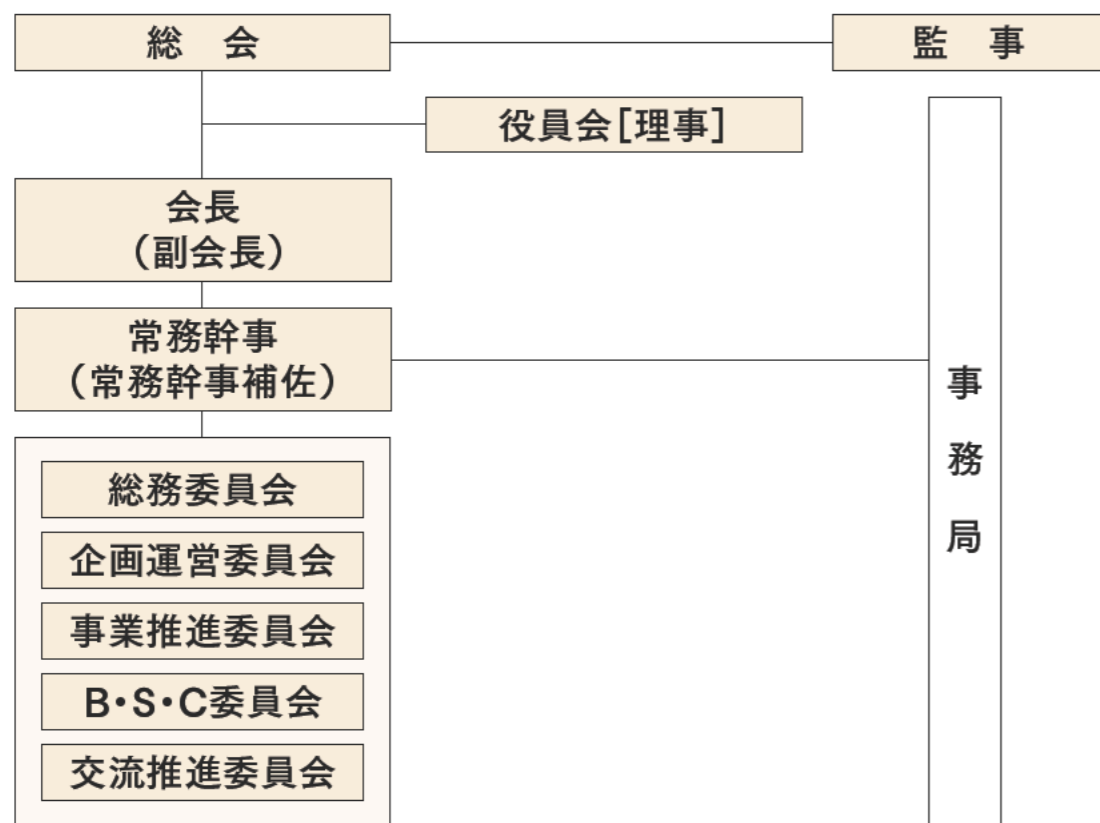


## 令和2年度 東京電機大学経営同友会 正会員

氏名は50音順  
令和3(2021)年2月1日現在

	氏名	会社名	役職
あ	相原 浩一	(株)明電舎	水インフラシステム事業部 PPP事業推進部選任部長
	阿部 陽一	東京電機大学 (一社)東京電機大学校友会	元 教授 元 常務理事
	荒川 滋男	(有)光研究所	代表取締役
い	飯塚 道夫	飯塚国際特許事務所 経営同友会	代表弁理士 理事
	五十嵐光夫	(株)コスミックエムイー	代表取締役
	石黒 鐵彦	川北電気工業(株) 経営同友会	元 専務取締役 常務幹事
	石塚 昌昭	(株)関電工 (学)東京電機大学	元 特別顧問 理事長
	石野 智明	東洋熱工業(株)	エアトロンク事業部長 執行役員
	市川 信行	能美防災(株) 経営同友会	常務執行役員 技術本部長 理事
	一柳 和夫	帝国通信工業(株)	取締役相談役
	井上 直亮	(株)Premtec Japan 経営同友会	代表取締役 理事
	今井 宏	(株)アイシン工房	代表取締役
	う	上木 邦彦	日本フレイバー工業(株)
上西栄太郎		(株)大気社 (一社)東京電機大学校友会 (学)東京電機大学	相談役 理事長 理事
宇梶 大		平河ヒューテック(株)	取締役
浮ヶ谷文雄		(株)日立国際電気	元 理事・技師長
宇津木喬行		(株)トリプルスリーアーキテック	代表取締役
え		江端 崇時	日本アクティ・システムズ(株)
	江原 潤	(株)ナテック 経営同友会	代表取締役社長 理事
	江原 直行	応用光研工業(株)	代表取締役社長
お	大橋 正義	(株)大橋製作所	代表取締役会長
	岡村 慎也	成瀬電気工事(株)東京支店	顧問
	沖 雄一	BNB Japan(合) 経営同友会	執行役員 理事
	小澤 利夫	アイコムシステック(株)	取締役執行役員管理本部長
	落合 和之	(株)NTTファシリティーズ中央東関東支店	オペレーション&メンテナンス部 千葉担当
	尾山 淳	広沢電機工業(株)	取締役 生産本部長
	か	郭 立新	(株)ケイ開発
風間 茂穂		総合電子(株)	代表取締役会長

## 令和2年度 東京電機大学経営同友会の組織



### 令和2年度役職者



【監事】阿高 松男 【副会長】鈴木 茂昭 【会長】渡辺 貞綱 【副会長】古谷 涼秋 【監事】澤井 勝巳



【常務幹事】石黒 鐵彦 【総務委員長】平野 健治 【企画運営委員長】市川 信行 【事業推進委員長】吉川 裕 【B・S・C委員長】沖 雄一 【交流推進委員長】小笹 俊一



【常務幹事補佐】林 和博 【総務副委員長】飯塚 道夫 【企画運営副委員長】関口 浩幸 【事業推進副委員長】江原 潤 【B・S・C副委員長】井上 直亮 【B・S・C副委員長】遠山 功



## 令和2年度 東京電機大学経営同友会 正会員

氏名は50音順  
令和3(2021)年2月1日現在

	氏名	会社名	役職	
か	樫村 直樹	池上通信機(株)	取締役マーケティング本部長	
	加藤 克己	(有)カーネル電子	代表取締役	
	神山 治貴	マクニカ・富士エレホールディングス(株)	名誉会長	
	亀井 泰平	日計電測(株)	代表取締役	
	川田 光子	司法書士法人芝トラスト	司法書士	
	川松 茂	(株)荏原電産	代表取締役社長	
	川村 英二	CKD日機電装(株)	取締役 技術部 部長	
く	隈元 裕	システムズ・デザイン(株) ピー・シー・エー(株)	代表取締役社長 取締役	
	小池 一郎	(株)小池製作所	代表取締役	
こ	神戸 康吉	こうベコンサルタント	代表	
	小笹 俊一	(株)インターネットイニシアティブ 経営同友会	元 取締役 元 常勤監査役 理事	
	小林清一郎	セコム(株) 経営同友会	元 常務取締役 前 常務幹事	
	小林 洋	(株)協和エクシオ	キャリアビジネス事業本部 担当部長	
	小林 正信	中立電機(株)	テクニカル事業部 東日本営業部 部長	
	近藤 豊嗣	(株)辰巳菱機	代表取締役	
	さ	坂本 寛	コンピュータダイナミックス(株)	代表取締役社長
		佐々木弘忠	JVCケンウッド(株)	元 専務取締役
佐々木宏幸		AIS総合設計(株) (一社)日本建築士事務所協会連合会	代表取締役社長 会長	
佐藤 勇		亀田製菓(株)	代表取締役社長 COO	
佐畑 浩司		東都工業(株)	代表取締役社長	
澤井 勝巳		川北電気工業(株)東京支社 経営同友会	電設部長 監事	
し		清水 正夫	(株)システムラボ	元 代表取締役社長
	白井 達郎	(株)産学共同システム研究所	代表取締役	
	白川 尚樹	(株)白川電機製作所	代表取締役社長	
す	菅谷三樹生	ネグロス電工(株)	代表取締役	
	杉井 憲二	信越エンジニアリング(株)	代表取締役社長	
	鈴木 茂昭	アストロデザイン(株) 経営同友会	代表取締役社長 副会長	
	鈴木 孝夫	エス・イー・シーエレベーター(株)	代表取締役会長	
	鈴木 隆司	(株)システム情報	代表取締役社長	
	鈴木 信行	協同電子エンジニアリング(株)	取締役会長	

	氏名	会社名	役職
せ	関口 浩幸	能美防災(株) 経営同友会	広報室 室長 理事
	た	高橋 誠一	三光ソフランホールディングス(株)
高見澤計夫		大成建設(株)	
瀧下 正通		多紀システック(株)	専務取締役
滝田 潔			
竹内 利一		ティー・ワイ・エス(合)	代表社員
田村 圭三		田村車体(株)	監査役
田村 信一		日本テレビ放送網(株)	元 取締役 専務執行役員
と	遠山 功	INSIGHT LAB(株) 経営同友会	代表取締役会長 CEO 理事
	遠山 尚孝	(株)KTシステムズ	代表取締役
	鳥羽瀬建男	トバセ電気工事(株)	代表取締役
	豊田 忠之	日比谷総合設備(株)	中国支店 執行役員 支店長
な	長岡 滋	(株)関電工	専務執行役員営業統括本部 副本部長
	中島 盛男	日比谷総合設備(株)	新規事業推進部部長
に	西浦 猛士	中野電子工業(株)	代表取締役
は	萩原 光正	北総電機産業(株)	代表取締役
	林 和博	(株)九電工 経営同友会	技術本部 副本部長 常務幹事補佐
	林 典門	国立国会図書館	元 司書
	早野 修一	東京電機産業(株)	宇都宮支店 支店長
	原田 昌彦	日本熱源システム(株)	会長
ひ	平野 健治	(株)計測技術研究所 経営同友会	元 代表取締役社長 理事
	平野 聡	(株)トプコン	代表取締役社長 CEO
ふ	福田 辰徳	(株)ワイエイシイデンコー	代表取締役社長
	福山 昌司	(株)アバンテージ	代表取締役
	藤田 淳二	(株)小矢部精機	代表取締役社長
	藤原 幹人	(株)ジュパ	取締役会長
ま	前島 敏雄	信号器材(株)	代表取締役社長
	益山 茂	(株)ALTC (A)あざみ野(L)ローン(T)テニス(C)クラブ	代表取締役
	松尾 昇光	東洋電機(株)	代表取締役社長執行役員 経営管理本部担当・SDGs推進室長
	松村 右	(株)精美電機製作所	取締役会長
む	村田 耕治	(有)村田保険事務所	代表取締役



## 令和2年度 東京電機大学経営同友会 正会員

氏名は50音順  
令和3(2021)年2月1日現在

	氏名	会社名	役職
も	望月 利一	(有)東京建物検査事務所	代表取締役
	森 敏	ホーチキ(株)	営業本部副本部長 常務執行役員
	森井 曠雄	(株)リサーチコラボネット	社友
	森戸 義美	(株)関電工	副会長
や	矢野 善治	(株)関電工 (学)東京電機大学 (一社)東京電機大学校友会	元 専務取締役 元 理事 元 理事長
よ	吉川 和彦	東洋熱工業(株)	経営統括本部 常勤顧問
	吉川 裕	志幸技研工業(株) 経営同友会	代表取締役 理事
	吉本 喬美	ユニパルス(株)	社長兼技術本部長
わ	渡辺 貞綱	(株)京三製作所 (学)東京電機大学 経営同友会	元 取締役 主席常務執行役員 理事 会長

## 令和2年度 東京電機大学経営同友会 特別会員

令和3(2021)年  
2月1日現在

氏名	会社名	役職
加藤康太郎	(学)東京電機大学 経営同友会	前 理事長 経営顧問 名誉顧問
丸山孝一郎	(学)東京電機大学 経営同友会	元 理事長 名誉顧問
阿高 松男	東京電機大学 経営同友会	研究推進社会連携センター客員教授 監事
古谷 涼秋	東京電機大学 経営同友会	研究推進社会連携センター長(兼)総合研究所長 副会長

## 令和2年度 東京電機大学経営同友会 名誉顧問・顧問

令和3(2021)年  
2月1日現在

氏名	会社名	役職
松尾 隆徳	東洋電機(株) (学)東京電機大学 経営同友会	元 代表取締役社長 理事 名誉顧問
宮崎 登	(学)東京電機大学 経営同友会	参与 顧問
護田 一郎	つる工房 経営同友会	代表 顧問

## 令和2年度 東京電機大学経営同友会 学外特別会員

令和3(2021)年  
2月1日現在

氏名	組織名	役職
近藤やよい	足立区役所	足立区長

## 令和2年度 東京電機大学経営同友会 学内特別会員

令和3(2021)年  
2月1日現在

氏名	役職	氏名	役職
石塚 昌昭	学校法人東京電機大学 理事長	安食 博志	理学系長
射場本忠彦	東京電機大学 学長	村松 和明	生命科学系長
平栗 健二	東京電機大学 統括副学長	山口 正二	情報システムデザイン学系長
古谷 涼秋	東京電機大学 副学長	渡利 久規	機械工学系長
広石 英記	東京電機大学 副学長	本間 章彦	電子工学系長
丸山孝一郎	元学校法人東京電機大学理事長 経営同友会名誉顧問	見波 進	建築・都市環境学系長
加藤康太郎	前学校法人東京電機大学理事長 経営同友会名誉顧問	伊藤 俊介	情報環境学研究科委員長
神戸 英利	先端科学技術研究科委員長	和田 雄次	情報環境学部長・情報環境学科長
西川 正	工学研究科委員長	佐藤 龍	総務部長
吉田 俊哉	工学部長・工学部第二部長	齋藤 佳之	経理部長
安達 雅春	電気電子工学科長	井山 義信	管財部長
山本 欧	電子システム工学科長	長原 礼宗	学長室長
鈴木 隆之	応用化学科長	広石 英記	教育改善推進室長(兼)
田中 一郎	機械工学科長	五十嵐洋	学生支援センター長
伊藤 裕	先端機械工学科長	宍戸 真	国際センター長
坂本 直志	情報通信工学科長	山田あすか	入試センター長
積田 洋	未来科学研究科委員長	古谷 涼秋	研究推進社会連携センター長 総合研究所長(兼)
石川 潤	未来科学部長	土肥 紳一	インスティテューショナルリサーチ センター長 総合メディアセンター長(兼)
土田 寛	建築学科長	田丸健一郎	出版局長
増田 英孝	情報メディア学科長	中村 明生	ものづくりセンター長
桧垣 博章	ロボット・メカトロニクス学科長	佐藤 太一	エクステンションセンター設置準備室長
齊藤 剛	システムデザイン工学部長	阿高 松男	研究推進社会連携センター 客員教授
小川 猛志	情報システム工学科長	大房 克	研究推進社会連携センター課長
鈴木 真	デザイン工学科長	向芝 京太	(一社)東京電機大学校友会 常務理事
神戸 英利	理工学研究科委員長(兼)	稲毛 通男	(一社)東京電機大学校友会 事務局長
川井 悟	理工学部長・理工学科長		



## 東京電機大学経営同友会 講演会等 対外行事一覧

年度	日付/名称	種別	講師/講演・紹介内容/結果
2001年度 平成13年度	平成13年4月23日 経営同友会発足の会(設立総会)	講演会	情報環境学部 教授 浜田 晴夫 氏 「大学における研究からライセンス・起業への道」
	平成13年7月18日 第2回経営同友会	講演会	日本経済新聞社 編集委員 井本 省吾 氏 「21世紀の経営に何が必要か」
	平成13年11月22日 第3回経営同友会	講演会	京セラコミュニケーションシステム(株) 代表取締役社長 森田 直行 氏 「21世紀型企業の創造とアメンバー経営」
2002年度 平成14年度	平成14年5月16日 第4回経営同友会・第2回総会	企業紹介	富士ソフトABC(株) 代表取締役会長 野澤 宏 氏
	平成14年10月17日 第5回経営同友会	研究紹介	フロンティア共同研究センター 特別専任教授 青木 秀希 氏 「アバタイト」 ～優れた人工歯根の開発成功～
		講演会	野村證券(株) 経営役 岩佐 昌治 氏 「21世紀の勝ち残り経営戦略」
平成15年1月23日 第6回経営同友会	講演会	立教大学大学院教授 (セコム(株) 顧問) 加藤善治郎 氏 「情報通信基盤を活用したセキュリティーサービスの革新」	
2003年度 平成15年度	平成15年5月15日 第7回経営同友会・第3回総会	企業紹介	日東工業(株) 相談役 加藤 勝一 氏
		研究紹介	情報環境学部 教授 新津 靖 氏 「三次元コンピュータグラフィックス(CG)技術開発」
	平成15年10月7日 第8回経営同友会	企業紹介	セコム(株) 常務取締役 小林清一郎 氏
		講演会	(株)NTTファシリティーズ FM事業推進本部副部長 米川 清水 氏 「経営に生かすファシリティマネジメント」
	平成15年11月3日 第1回アイデアコンテスト発表	アイデア コンテスト	参加数 13 件、最優秀賞 2 件、優秀賞 2 件、努力賞 1 件 協賛賞：TDU産学交流会賞 1 件、TDU同窓会賞 1 件
	平成15年11月12日 公開講座	公開講座	コベル電子(株) 代表取締役社長 前角 典男 氏 「スピンアウトから35年」 ～技術主導型経営の軌跡～
	平成15年12月17日 公開講座	公開講座	東日本国際大学 経営学博士 松本 峯治 氏 「ベンチャー企業におけるリスクマネージメント」
平成16年1月20日 第9回経営同友会	講演会	理工学部教授 (21世紀COEプログラム事業推進リーダー) 古田 勝久 氏 「人間と機械の共生」	
2004年度 平成16年度	平成16年5月13日 第10回経営同友会・第4回総会	企業紹介	FDK(株) 代表取締役社長 鈴木 惟司 氏
	平成16年10月5日 第11回経営同友会	企業紹介	(株)協和エクシオ 取締役 多田 彰吾 氏
		講演会	日本危機管理学会長 石川 昭氏 「わが国の大学と産業界の協調のあり方」
	平成16年10月31日 第2回アイデアコンテスト発表	アイデア コンテスト	応募数 13 件、優秀賞 3 件、技能賞 4 件、努力賞 3 件 協賛賞：TDU産学交流会賞 1 件、TDU同窓会賞 2 件
平成17年1月18日 第12回経営同友会 (第1回ビジネス交流会)	講演会	(株)NTTドコモ 代表取締役副社長 石川 國雄 氏 「生活・ビジネスに役立つ携帯の今後の展望」	
2005年度 平成17年度	平成17年5月12日 第13回経営同友会・第5回総会	講演会	日本電子(株) 技術・法規担当顧問 松浦 徹也 氏 「EUのWEEE & RoHS指令に伴う日本企業の選別と最新情報」 ～グリーン調達への勝ち組になるために～
	平成17年10月11日 第14回経営同友会	企業紹介	新電元工業(株) 常務取締役 大川 譽夫 氏
		講演会	中華人民共和国 駐日本国大使館 参事官 黄 星原 氏 「中国ビジネスにおけるPR及びマスコミ活動」
	平成17年11月3日 第3回アイデアコンテスト発表	アイデア コンテスト	応募数 13 件、特別優秀賞 1 件、優秀賞 2 件、奨励賞 2 件、努力賞 2 件 協賛賞：TDU産学交流会賞 1 件、TDU後援会賞 1 件、TDU同窓会賞 1 件
平成18年2月8日 第15回経営同友会 (第2回ビジネス交流会)	講演会	日本テレビ放送網(株) 代表取締役社長 久保伸太郎 氏 「放送界の展望」	

年度	日付/名称	種別	講師/講演・紹介内容/結果
2006年度 平成18年度	平成18年6月7日 第16回経営同友会・第6回総会	講演会	(株)日立製作所 取締役 代表執行役 執行役会長 庄山 悦彦 氏 「科学技術創造立国を目指して」
	平成18年7月3日 公開講演会	講演会	東光(株) 元環境室長 高橋 信夫 氏 「環境管理・RoHS対応体制の確立」
	平成18年10月11日 第17回経営同友会	企業紹介	アストロデザイン(株) 代表取締役社長 鈴木 茂昭 氏 (株)NTTファシリティーズ 理事 営業本部 法人統括部長 小泉 泰之 氏 コベル電子(株) 代表取締役社長 前角 典男 氏
		講演会	AMSジャパン(株) 代表取締役社長 林 正昭 氏 「IT技術の世界的潮流」
	平成18年11月4日 第4回アイデアコンテスト発表	アイデア コンテスト	応募数 19 件、特別優秀賞 1 件、優秀賞 2 件、奨励賞 2 件、努力賞 2 件 協賛賞：TDU産学交流会賞 1 件、TDU後援会賞 1 件、TDU同窓会賞 4 件
	平成18年11月29日 公開講演会	講演会	(株)セキュリティデザイン 取締役技術部長 沖 雄一 氏 「ベンチャー企業6年目の軌跡」 ～株式上場を目指して～
平成19年2月7日 第18回経営同友会 (第3回ビジネス交流会)	講演会	前首席内閣総理大臣秘書官 飯島 勲 氏 「前内閣総理大臣 小泉純一郎を語る」	
2007年度 平成19年度	平成19年6月5日 第19回経営同友会・第7回総会	講演会	未来科学部 学部長 教授 大園 成夫 氏 「未来科学部設置の趣旨と教育の取り組み」
		企業紹介	(株)三菱地所設計 技術情報部部長 林 和博 氏
	平成19年6月11日 公開講演会	講演会	(株)サン・ホーム 代表取締役社長 岩淵 正昭 氏 「新しい営業の仕組みとは」
	平成19年10月10日 第20回経営同友会	企業紹介	ホーチキ(株) 代表取締役会長 岡田 榮一 氏 (株)関電工 特別顧問 石塚 昌昭 氏
		講演会	アイウェア(株) 代表取締役会長 遠山 功氏 「起業体験 28歳でソフト会社設立」
	平成19年11月28日 公開講演会	講演会	ユニパルス(株) 代表取締役会長 吉本 喬美 氏 「起業体験 会社設立37年の軌跡」
	平成19年12月8日 第5回アイデアコンテスト発表	アイデア コンテスト	応募数 20 件、優秀賞 2 件、奨励賞 3 件、努力賞 5 件 協賛賞：TDU産学交流会賞 1 件、TDU後援会賞 1 件、TDU同窓会賞 1 件
平成20年2月26日 第21回経営同友会 (第4回ビジネス交流会)	講演会	日本電信電話(株) 代表取締役副社長 宇治 則孝 氏 「これからのブロードバンド・ユビキタス社会とNTT」	
2008年度 平成20年度	平成20年6月4日 第22回経営同友会・第8回総会	企業紹介	東洋熱工業(株) 取締役営業本部長 奈良部隆信 氏 他 川北電気工業(株) 専務取締役 石黒 鐵彦 氏
	平成20年7月7日 公開講演会	講演会	(株)夢工房 代表取締役社長 藤野 裕之 氏 「ロボットベンチャーの創業」
	平成20年10月15日 公開講演会	講演会	日研エレクトロニクス(株) 代表取締役社長 柳田 裕二 氏 「起業体験 入社から32年の軌跡」
	平成20年10月28日 第23回経営同友会	講演会	(株)野村総合研究所 取締役会長兼社長 藤沼 彰久 氏 「第三の開国に向けて」 ～国際共生の時代に企業はどう向かい合うべきか～
	平成20年11月19日 公開講演会	講演会	ユーエム・コンサル&サーブ 代表 水野 満 氏 「起業体験 シニアベンチャーへの挑戦」
平成20年11月25日 第6回アイデアコンテスト発表	アイデア コンテスト	応募数 10 件、優秀賞 1 件、奨励賞 3 件、努力賞 3 件 協賛賞：TDU産学交流会賞 1 件、TDU同窓会賞 1 件	
2009年度 平成21年度	平成21年1月30日 第24回経営同友会 (第5回ビジネス交流会)	講演会	(社)プロップ・ステーション 理事長 竹中 ナミ 氏 「チャレンジを納税者にできる日本に」
	平成21年6月5日 第25回経営同友会・第9回総会	企業紹介	(株)NTT・PCコミュニケーションズ 代表取締役社長 石田 守 氏 アンリツ(株) 執行役員 経営企画室長兼 環境推進センター長 小熊 康之 氏
		講演会	(学)東京電機大学 学術顧問 吉川 弘之 氏 「新しい発想で未来を拓く」
	平成21年12月5日 第7回アイデアコンテスト発表	アイデア コンテスト	応募数 9 件、優秀賞 1 件、奨励賞 3 件、努力賞 4 件 協賛賞：TDU産学交流会賞 1 件、TDU後援会賞 1 件、TDU同窓会賞 1 件
平成22年2月15日 第27回経営同友会 (第6回ビジネス交流会)	講演会	(株)東芝 取締役会長 西田 厚聰 氏 「グローバル化時代の企業経営」	



## 東京電機大学経営同友会 講演会等 対外行事一覧

年度	日付/名称	種別	講師/講演・紹介内容/結果
2010年度 平成22年度	平成22年6月14日 第28回経営同友会・第10回総会	研究紹介	工学部機械工学科 教授 藤田 聡 氏 「地震防災機器の研究開発：地震と耐震・免震・制震」
			理工学部理工学科電子・機械工学系 教授 富田 英雄 氏 「熱可塑性接着剤と誘導加熱を用いた壁登りアクチュエータ」
			情報環境学部情報環境学科 教授 宮保 憲治 氏 「ネットワークリソースの効率的活用と高速暗号技術による革新的データバックアップ技術」
	平成22年10月4日 第29回経営同友会	研究紹介	未来科学部建築学科 准教授 百田 真史 氏 「地域冷房に用いる氷水搬送方式に関する基礎的研究」
			理工学部理工学科電子・機械工学系 教授 舟久保昭夫 氏 「再生医療・人工臓器と電子機械工学」
平成22年12月5日 第8回アイデアコンテスト発表	アイデア コンテスト		日本通信(株) 代表取締役社長 三田 聖二 氏 「Intellectual Nourishment(頭の栄養)」
平成23年2月14日 第30回経営同友会 (第7回ビジネス交流会)	研究紹介	工学部人間科学系 准教授 世良 耕一 氏 「社会貢献をマーケティングに活かす仕組みづくり」	
		工学部電気電子工学科 教授 加藤 政一 氏 「自然エネルギーの光と影」	
	講演会		(株)エヌエフ回路設計ブロック 代表取締役社長 高橋 常夫 氏 「独創的技術と新事業創出の夢」
2011年度 平成23年度	平成23年6月21日 第31回経営同友会・第11回総会	研究紹介	未来科学部人間科学系 教授 阿部 一知 氏 「中国への直接投資の現況と課題」
			工学部機械工学科 教授 高村 淑彦 氏 「省エネ法に基づく省エネルギーの進め方」
	平成23年10月20日 第32回経営同友会	講演会	日本放送協会 放送技術研究所 前副所長 谷岡 健吉 氏 「超高感度カメラ誕生を駆り立てたもの」 ～高知ではくまれた個性～
			工学部環境化学系 准教授 保倉 明子 氏 「食品の産地を判別する分析技術」
	平成24年2月9日 第33回経営同友会 (第8回ビジネス交流会)	研究紹介	理工学部理工学科 情報システムデザイン系 教授 勝又 洋子 氏 「感性に寄り添うデザイン」 ～物語を紡ぐ空間～
前ITER国際核融合エネルギー機構長 日本原子力研究開発機構フェロー (財)リモート・センシング技術センター 常務理事 池田 要 氏 「国際核融合実験炉プロジェクトを語る」			
平成24年2月9日 第33回経営同友会 (第8回ビジネス交流会)	講演会	未来科学部建築学科 准教授 山田あすか 氏 「環境をつくる」 ～環境づくりの rhizome にみる「建築計画」の役割～	
		理工学部理工学科情報システムデザイン系 教授 小林 春美 氏 「意図をつたえる、意図をよみとる」	
2012年度 平成24年度	平成24年6月21日 第34回経営同友会・第12回総会	研究紹介	未来科学部建築学科 教授 射場本忠彦 氏 「次世代型ヒートポンプシステム研究開発/高密度冷熱ネットワークの研究開発」
			理工学部理工学科 建築・都市環境学系 教授 安田 進 氏 「地盤の液化化による戸建て住宅の対策」
	平成24年10月18日 第35回経営同友会	講演会	アズビル(株) 代表取締役社長 執行役員社長 曾禰 寛純 氏 「人を中心としたオートメーションに向かって」
			未来科学部情報メディア学科 教授 佐々木良一 氏 「最近のサイバー攻撃とその対策」
	平成25年2月7日 第36回経営同友会 (第9回ビジネス交流会)	研究紹介	情報環境学部情報環境学科 教授 宮保 憲治 氏 「クラウドと超分散ネットワークを活用した高信頼ディザスタリカバリ技術の開発」
京三エンジニアリングサービス(株) 常務取締役 上西寛一郎 氏 「リニアモーターカーの開発を支えた思想的背景」			
平成25年2月7日 第36回経営同友会 (第9回ビジネス交流会)	講演会	工学部電気電子工学科 教授 加藤 政一 氏 「エネルギー問題とスマートグリッド」	
		工学部電気電子工学科 教授 西方 正司 氏 「風力発電の現状と今後への期待」	
			(株)エネット 代表取締役社長 池辺 裕昭 氏 「ITとエネルギー」 ～エネットの取り組み～

年度	日付/名称	種別	講師/講演・紹介内容/結果
2013年度 平成25年度	平成25年6月20日 第37回経営同友会・第13回総会	研究紹介	工学部電気電子工学科 特別専任教授 鈴木 克巳 氏 「電力システムを支える変電機器」
			理工学部理工学科 建築・都市環境学系 教授 中井 正則 氏 「浅海域の波浪制御と環境創造」
	平成25年10月24日 第38回経営同友会	講演会	東電設計(株) 代表取締役社長 増田 民夫 氏 「一土木屋が失敗と一流プレーヤーの言葉から学んだこと」
			工学部電気電子工学科 教授 枘川 重男 氏 「電力変換回路の開発」
			東洋電機(株) 国内市場開拓部 部長 藤田日出男 氏
平成26年2月6日 第39回経営同友会 (第10回ビジネス交流会)	講演会	(株)NTTドコモ 取締役相談役(前社長) 山田 隆持 氏 「モバイルサービスの進化と新たな価値創造への取り組み」	
		工学部機械工学科 教授 三井 和幸 氏 「EAMプレーキデバイスの開発とその上肢トレーニング装置への応用」 ～重くないバーベルの開発～	
		フクダ電子(株) 取締役 開発本部副本部長 白川 修 氏	
平成26年3月1日 第1回アドバイザーによる 経営セミナー	研究紹介	産経新聞社特別記者 編集委員兼説説委員 田村 秀男 氏 「2014年どうなる中国、韓国、そして世界」 ～技術立国日本はどうする～	
		アストロデザイン(株) 代表取締役社長 鈴木 茂昭 氏 「日本で、物づくりで生きる道」	
2014年度 平成26年度	平成26年5月29日 第40回経営同友会・第14回総会	講演会	三菱電機(株) 相談役(元会長・社長) 野間口 有 氏 「科学技術イノベーション時代の経営」
			未来科学部情報メディア学科 准教授 岩井 将行 氏 「スマートフォンを用いた環境計測技術と新しいサービスの展開」
	平成26年10月16日 第41回経営同友会	講演会	(株)計測技術研究所 取締役会長 平野 健治 氏
			東京電機大学 電子工学科卒 弁護士 小柴 文男 氏 「今、改めて天職論を見直す」
	平成26年11月8日 第2回アドバイザーによる 経営セミナー	セミナー	(株)くいんと 代表取締役会長 石井 恵三 氏 「CAEの夢を追い続けて」
平成27年1月22日 第42回経営同友会 (第11回ビジネス交流会)	講演会	工学部機械工学科 教授 土肥 健純 氏 「コンピュータ外科について」 ～手術支援ロボットと三次元医用画像表示～	
		(株)コスミック エム イー(CME) 代表取締役 五十嵐光夫 氏	
2015年度 平成27年度	平成27年4月25日 第3回アドバイザーによる 経営セミナー	講演会	キヤノン電子テクノロジー(株) 取締役会長 鈴木 彦彦 氏 「1割が変われば会社は変わる」 ～仕組みの改革とマインド改革による構造改革～
			(株)タイトー 技術アドバイザー 西角 友宏 氏 「ビデオゲームの始まりとものづくり」
	平成27年6月11日 第43回経営同友会・第15回総会	講演会	北里大学 名誉教授 相澤 好治 氏 「働く人々の心と体の健康を求めて」
			ジオ・サーチ(株) 代表取締役社長 富田 洋 氏 「私の考える企業と経営」
	平成27年11月12日 第44回経営同友会	講演会	理工学部理工学科 准教授 大西 謙吾 氏 「脳血管障害等に伴う手指麻痺改善のハンドリハビリテーション装置」
国際医療福祉大学 講師 出口 弦舞 氏 「視覚ガイドを用いた手動車いす移乗動作リハビリテーションロボットの開発」			
平成27年11月28日 第5回アドバイザーによる 経営セミナー	セミナー	毎日新聞 デジタル報道センター 編集委員 元村有希子 氏 「科学技術と社会」	
平成28年3月 15年史発行	冊子	女子プロボクサー 藤岡奈穂子 氏 「世界王者への道」	
		「東京電機大学経営同友会15年史」を発行	



## 東京電機大学経営同友会 講演会等 対外行事一覧

年度	日付/名称	種別	講師/講演・紹介内容/結果
2016年度 平成28年度	平成28年5月26日 第45回特別講演会	講演会	三菱電機(株) 社友 末木 孝幸 氏 「努力は運を支配する」
	平成28年7月16日 第6回B.S.Cプレミアムトーク (旧アドバイザーによる経営セミナー)	セミナー	(株)RION international trading 代表取締役社長 沖 雄一 氏 「JICA国際協力の現場」  (株)アースフィールドジャパン 代表取締役 山口 憲一 氏 「The Japanese company, be ambitious!」 ～海外展開へ向けてのきっかけにて～
	平成28年12月1日 第46回特別講演会	研究紹介	東京電機大学社会連携センター 研究コーディネーター 亀井 隆夫 氏 「東京電機大学における産学連携活動のご紹介」  未来科学部ロボット・メカトロニクス学科 准教授 岩瀬 将美 氏 「サステイナブルなエネルギー・炭素循環を支えるスマートフォレストIRTの開発」
		講演会	富士通(株) 代表取締役会長 山本 正巳 氏 「IoTがもたらす豊かな未来に向けて」
	平成29年3月2日 第1回研究実用化会議	会議	東京電機大学産官学交流センターと経営同友会の意見交換、ならびにシーズの紹介
2017年度 平成29年度	平成29年6月1日 第47回特別講演会	講演会	東京大学 特任教授 中島 秀之 氏 「AIと人類の明るい未来～AIを最大限活用するために」
	平成29年9月23日 第7回B.S.Cプレミアムトーク	セミナー	元テレビ東京建物社長、元板橋区教育委員長 別府 明雄 氏 「私が歩んだ道：四方八方、曲がり角」 ～テレ東から町おこしまで～
	平成29年11月13日 第48回特別講演会	講演会	NPO法人 産学連携推進機構 理事長 妹尾堅一郎 氏 「産業生態系の大変革と次世代のビジネスモデル」 ～イノベーションの動向と製造業のサービス化について考える～
	平成30年1月18日 第1回経営者ワークショップ	企業訪問	訪問先:(株)ジュバ
2018年度 平成30年度	平成30年5月10日 第2回経営者ワークショップ	企業訪問	訪問先:ユニバルス(株)
	平成30年6月7日 第49回特別講演会	研究紹介	工学部情報通信工学科 教授 長谷川 誠 氏 「デジタルペンを用いた3次元コンピュータグラフィックスへの筆記検討」
		講演会	特撮監督 尾上 克郎 氏 「『シン・ゴジラ』の作り方」 ～内なる常識破壊から生み出されたイノベーション～
	平成30年6月27日 第8回B.S.Cプレミアムトーク	セミナー	(株)プランB 代表取締役 高野 幹生 氏 「逆転の留学」
	平成30年10月18日 第50回特別講演会	研究紹介	工学部電気電子工学科 教授 柘川 重男 氏 「パワーエレクトロニクス研究室の取り組み」 ～学生と制作するEVカーの紹介～
講演会		東京大学名誉教授 NPO法人ブロードバンドアソシエーション 理事長 青山 友紀 氏 「東京オリ・パラ後の日本V字回復に向けて」 ～ポスト情報社会の到来～	
平成30年11月3日～4日 第7回旭祭での出展	出展	旭祭にて経営度友会ブースを出展	
平成30年11月19日 第3回経営者ワークショップ	企業訪問	訪問先:(株)インターネットイニシアティブ(IIJ)	
平成31年2月5日 第4回経営者ワークショップ	企業訪問	訪問先:(株)関電工	

年度	日付/名称	種別	講師/講演・紹介内容/結果
2019年度 令和元年度	令和元年5月16日 第5回経営者ワークショップ	企業訪問	訪問先:アストロデザイン(株)
	令和元年5月30日 第9回B.S.Cプレミアムトーク	セミナー	(株)スリーランパス 代表取締役 三明 昌仁 氏 「ODAを利用した日本の優れた製品を海外へ販売する手法のひとつ」
	令和元年6月6日 第51回特別講演会	講演会	テーマ:ものづくりセンターの紹介と産官学連携の進め方・注意点 《講演I》 未来科学部ロボット・メカトロニクス学科 教授 ものづくりセンター長 中村 明生 氏 「発想をカタチに! 自由な発想と確かな技術で"ものづくり"を目指して」 《講演II》 特別専任教授 ものづくりセンター副センター長 帯川 利之 氏 「技術をカタチに! 勤所をおさえたWin-Win産学連携」
	令和元年10月10日 第52回特別講演会	研究紹介	工学部電子システム工学科 教授 五十嵐 洋 氏 「人工知能のいまと未来」 ～空気を読める賢さを目指して～
		講演会	富士通(株) 理事 首席エバンジェリスト兼エバンジェリスト 推進室長兼未来共創センター長 中山五輪男 氏 「AIと最新テクノロジーが創り出す驚異の未来社会に備える」
	令和元年11月3日～4日 第8回旭祭での出展	出展	旭祭にて経営度友会ブースを出展
	令和元年11月14日 第10回B.S.Cプレミアムトーク	セミナー	(株)ケイ開発 専務取締役 郭 立新 氏 「中国ITテクノロジーの飛躍」 ～中国ITの現状～
	令和元年11月22日 第6回経営者ワークショップ	企業訪問	訪問先:CSポート(株)・コーセル(株)
	令和2年2月19日 第7回経営者ワークショップ	企業訪問	訪問先:日本フレーバー工業(株)
	2020年度 令和2年度	令和2年10月31日～11月1日 東京電機大学オンライン学園祭	協賛
令和2年11月9日 支援金協力		協力	「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う支援金」に協力
令和3年1月1日 会報創刊号発行		冊子	「東京電機大学経営同友会 会報」創刊号を発行



## 編集後記

2021年(令和3年)4月に東京電機大学経営同友会は設立20周年を迎えました。

本20年史は、2015年度(平成27年度)末に発行した15年史に、その後5年間の活動記録を追加する形で編纂しました。

編纂にあたり、過去5年間の資料をあらためて整理し、15年史の優れたところを継承しつつ、編纂委員会にてまとめ上げ、このたび発行に至りました。5年間の取り纏めでもそれなりの時間を要したことから、15年史の編纂時にはたいへんなご苦勞をされたものと察します。発行にあたっては、学園の幹部や諸先輩方にご寄稿をお願いしましたが、快くお引き受けいただき感謝申し上げます。

特にこの5年間で世の中は大きく変わったという印象があります。社会や技術の大きな変化の中で、経営同友会がどのような活動を推し進めるべきなのか検討する上で、20年史が少しでもお役にたてば幸いです。

末筆ながら、編纂にあたりご指導、ご協力をいただきました学園、校友会、ならびに経営同友会会員の皆様に御礼申し上げます。まだまだ新型コロナウイルス感染症の終息が見えない状況の中、皆様のご健康を祈るばかりです。

## 東京電機大学経営同友会 20年史

発行 東京電機大学経営同友会  
〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番  
TEL:03-5284-5261  
FAX:03-5284-5242  
E-mail:do yukai@jim.dendai.ac.jp  
URL <https://www.tdu-ma.jp/>  
編纂委員会  
委員長 渡辺 貞綱  
委員 市川 信行、関口 浩幸  
平野 健治、林 和博  
事務局 石黒 鐵彦  
令和3年(2021年)5月

制作・印刷 株式会社アドコス  
TEL 03-3964-1107 FAX 03-3964-1259  
URL <https://www.adcos.co.jp/>